

実務経験のある教員等による授業科目一覧

2025年度

ITスペシャリスト科

科目コード	科目名	科目区分	必修／選択	配当年次	学期	時間／コマ	授業時数	単位数	教員名	教員区分 (専任／兼任)	授業概要及び到達目標	授業形態	特記事項
C25SC002	文章表現	一般	必修	1年	通年	90分	30	1	幾留 霧子	兼任	将来の「ITスペシャリスト」としての仕事に活かせる国語表現の力を身につける。相手意識や目的意識を持って話し、聞き、書くための力を付ける。論理的な思考力、判断力、表現力を付ける。就職試験(筆記、面接、作文など)に対応できる力を付ける。	講義、演習	
C25SC003	ビジネスマナー	一般	必修	1年	通年	90分	30	1	阿部 順子	兼任	社会人としての心構え、言葉遣い、電話対応等。正しい言葉遣いや電話対応などの基本的な知識や動作を学ぶ。教材をもとに基本を学習した後、応用へと発展させる。ロールプレイングを取り入れることで「解る」から「出来る」を目指し、就職活動に自信を持って取り組めるように学習する。	講義、演習	
C25SS001	職業実践	専門	必修	1年 2年	後期 前期	90分	60	2	脇 海晟	兼任	ソーシャルゲームの制作を通じて、Unityの使用法、プログラミング言語C#を習得する。	実習	企業連携科目
C25SS002	ICT基礎	専門	必修	1年	前期	90分	90	3	桑原 純平	専任	経済産業省「基本情報技術者試験」の出題範囲のうち「テクノロジ系」分野を学ぶ。基礎的な情報技術、基本情報技術者試験で過去に出題された情報技術用語について理解するとともに、今後出題が予想される情報技術用語についても学習する。情報検定(J検)情報活用試験、情報検定(J検)情報システム試験、CompTIA ITF+、ITパスポート試験にも対応できるよう学習する。MS-Office演習(Word、Excel)についてもこの科目で実施する。	講義、演習	
C25SS003	プログラミング基礎	専門	必修	1・2年	通年	90分	180	6	遠矢 龍平	専任	C言語によるプログラミングの知識や技術の習得を目的とする。この科目で学んだことをゲーム制作や作品制作(ゼミ)の活動に活かす。	実習	
C25SS004	プログラミング応用	専門	必修	2年	通年	90分	30	2	遠矢 龍平	専任	プログラミング基礎の授業で学んだ内容を基に、C言語によるプログラミング実習を行う。	講義、実習	
C25SS005	データベース基礎	専門	必修	1年	前期	90分	30	1	相薗 忠久	専任	Microsoft Accessを使用してリレーショナルデータベースの基本を理解し、その機能と操作方法を学ぶ。データベースの操作に必要なとなるSQLの基本文法についても習得する。	講義、実習	
C25SS006	データベース応用 I	専門	必修	1年 2年	後期 前期	90分	30	2	相薗 忠久	専任	Microsoft Accessを使用してデータベース設計の基本概念を学ぶ。実践的な演習を通じて、実際にデータベースを構築する技術を習得し、理論と実践の両方においてデータベース管理の重要性を理解する。	実習	
C25SS007	アルゴリズム	専門	必修	1年	前期	90分	30	1	遠矢 龍平	専任	アルゴリズムの基本的な概念とその設計や解析のための手法を理解し、実際の問題解決に応用する能力を養う。	講義	
C25SS008	Linux基礎	専門	必修	1年	後期	90分	15	1	桑原 純平	専任	Linuxシステムについて学び、基本的な操作方法やシステム全体の運用方法について習得する。	講義	
C25SS009	サーバ構築演習 I	専門	必修	1年 2年	後期 前期	90分	30	2	桑原 純平	専任	Linux基礎の内容を中心として仮想環境を使用し、Linuxサーバの構築について学ぶ。	演習	
C25SS010	情報セキュリティ	専門	必修	2年	前期	90分	15	1	桑原 純平	専任	情報システムにおける適切なセキュリティ確保の重要性を理解することを目的とする。脅威や脆弱性、技術動向、法制度、情報セキュリティマネジメントについて学ぶ。	講義	
C25SS011	ネットワーク基礎	専門	必修	1年	通年	90分	90	3	桑原 純平	専任	本講義はシスコネットワークアカデミーのコースⅠカリキュラムで学習する。スイッチ、ルータなど実機を使った学習を通して、実務により近い技術の習得を目指す。	講義、実習	
C25SS012	ネットワーク応用	専門	必修	2年	通年	90分	90	3	相薗 忠久	専任	本講義はシスコネットワークアカデミーのコースⅡカリキュラムで学習する。スイッチ、ルータなど実機を使った学習を通して、実務により近い技術の習得を目指す。	講義、実習	

実務経験のある教員等による授業科目一覧

2025年度

ITスペシャリスト科

科目コード	科目名	科目区分	必修／選択	配当年次	学期	時間／コマ	授業時数	単位数	教員名	教員区分 (専任／兼任)	授業概要及び到達目標	授業形態	特記事項
C25SS013	ネットワーク構築演習Ⅰ	専門	必修	1・2年	通年	90分	30	2	桑原 純平	専任	シスコのネットワーク機器を使用し、小規模ネットワークの構築を行う。色々な条件のもと、ネットワーク構成を考え、実際に設定まで出来るようになることを目指す。	演習	
C25SS014	機械学習	専門	必修	1・2年	通年	90分	150	5	桑原 純平	専任	python3を通じて、機械学習の基礎について学び、AI開発・活用におけるスキル習得を目指す。	講義, 実習	
C25SS015	Webプログラミング	専門	必修	2年	通年	90分	60	2	遠矢 龍平	専任	Webプログラミングで多くのシェアを持つPHP, JavaScriptを使い、Webプログラミングの基礎、データベース、アプリケーションをストーリーで覚えることを目的とする。	実習	
C25SS016	ICT応用	専門	必修	1年	通年	90分	30	1	相菌 忠久	専任	「ICT応用」分野における課題選択を行い、グループ・個人で課題解決を実施、提出した課題に対する評価を行う。	実習	PBL対象科目 対象科目より150時間5 単位分選択し、受講
C25SS017	Webデザイン	専門	選択	1・2年	通年	90分	30	1	相菌 忠久	専任	「Webデザイン」分野における課題選択を行い、グループ・個人で課題解決を実施、提出した課題に対する評価を行う。	実習	PBL対象科目 対象科目より150時間5 単位分選択し、受講
C25SS018	ゲーム制作	専門	選択	1・2年	通年	90分	60	2	遠矢 龍平	専任	「ゲーム制作」分野における課題選択を行い、グループ・個人で課題解決を実施、提出した課題に対する評価を行う。	実習	PBL対象科目 対象科目より150時間5 単位分選択し、受講
C25SS019	Linux応用	専門	選択	1・2年	通年	90分	30	1	相菌 忠久	専任	「Linux応用」分野における課題選択を行い、グループ・個人で課題解決を実施、提出した課題に対する評価を行う。	実習	PBL対象科目 対象科目より150時間5 単位分選択し、受講
C25SS020	データベース応用Ⅱ	専門	選択	1・2年	通年	90分	30	1	相菌 忠久	専任	「データベース応用」分野における課題選択を行い、グループ・個人で課題解決を実施、提出した課題に対する評価を行う。	実習	PBL対象科目 対象科目より150時間5 単位分選択し、受講
C25SS021	サーバ構築演習Ⅱ	専門	選択	1・2年	通年	90分	30	1	相菌 忠久	専任	「サーバ構築演習Ⅱ」分野における課題選択を行い、グループ・個人で課題解決を実施、提出した課題に対する評価を行う。	実習	PBL対象科目 対象科目より150時間5 単位分選択し、受講
C25SS022	ネットワーク構築演習Ⅱ	専門	選択	1・2年	通年	90分	60	2	相菌 忠久	専任	「ネットワーク構築演習Ⅱ」分野における課題選択を行い、グループ・個人で課題解決を実施、提出した課題に対する評価を行う。	実習	PBL対象科目 対象科目より150時間5 単位分選択し、受講
C25SS023	試験対策	専門	必修	1年	通年	90分	90	3	桑原 純平	専任	国家資格(基本情報処理, ITパスポートなど)をはじめIT系の資格取得を目指し学習する。資格毎に取得時期を定め、合格を目指す。	講義, 演習	
C25SS024	作品制作(ゼミ)	専門	必修	1・2年	通年	90分	420	14	遠矢 龍平	専任	ゼミごとにテーマを決めシステム開発や研究を行う。開発や研究を通して、開発手法や技術を身につけることが目的である。また、非常勤講師からのアドバイスや指導を受けることで現場の仕事の進め方などを学ぶ。	講義, 演習, 実習	

合計 1770 単位時間

実務経験のある教員等による授業科目一覧

2025年度

IT専攻科

科目コード	科目名	科目区分	必修／選択	配当年次	学期	時間／コマ	授業時数	単位数	教員名	教員区分 (専任／兼任)	授業概要及び到達目標	授業形態	特記事項
C25FS001	PBL	専門	必修	1年	通年	90分	300	10	遠矢 龍平	専任	教員、非常勤講師の提案する案件にグループで取り組む。プログラミングの知識や技術を習得するとともに主体性、協調性、コミュニケーション能力の向上を目指す。また、ITスペシャリスト科の授業に対し、教員の補助として技術サポートを行う。	実習	
C25FS002	作品制作	専門	必修	1年	通年	90分	240	8	遠矢 龍平	専任	学生がテーマを決めシステム開発を行う。開発を通して、手法や技術を身につけることが目的である。また、企業等と連携した実習科目として、企業からのアドバイスや指導を受けることで現場の仕事の進め方などを学ぶ。	実習	
C25FS003	産学連携	専門	必修	1年	通年	90分	240	10	遠矢 龍平	専任	企業から提案される案件にグループで取り組む。プログラミングの知識や技術を習得するとともに主体性、協調性、コミュニケーション能力の向上を目指す。	実習、演習	

合計 780 単位時間

実務経験のある教員等による授業科目一覧

2025年度

自動車整備科

科目コード	科目名	科目区分	必修／選択	配当年次	学期	時間／コマ	授業時数	単位数	教員名	教員区分 (専任／兼任)	授業概要及び到達目標	授業形態	特記事項
C25AS111	工学エンジンⅠ	専門	必修	1年	前期	50分	15	1	小屋敷 真	専任	ガソリンエンジンの力の発生原理およびガソリンエンジンの4行程を学ぶとともに、エンジン本体の構造(ピストン〜クランクシャフト)と作動及び各種装置の概要を学ぶ。	講義	
C25AS112	工学エンジンⅠ	専門	必修	2年	前期	50分	15	1	小屋敷 真	専任	V型8気筒エンジンの特徴及びバルブタイミングダイアグラムについて学ぶ。 電動ファン、論理回路、ライト消し忘れ警報装置の故障原因探求を行う。	講義	
C25AS113	工学エンジンⅡ	専門	必修	1年	前期	50分	15	1	小屋敷 真	専任	ガソリンエンジンにおける出力制御方法及び吸排気装置と動弁機構の役割・構造を学ぶ。 自動車の排気ガスの発生過程及び有害な大気汚染物質について理解する。	講義	
C25AS114	工学エンジンⅡ	専門	必修	2年	前期	50分	15	1	小屋敷 真	専任	ディーゼルエンジンとガソリンエンジンの違いを理解する。ディーゼルエンジンの特徴及び排気ガス、特有の予熱装置について学ぶ。	講義	
C25AS121	工学シャシⅠ	専門	必修	1年	前期	50分	15	1	蒲地 美照	専任	シャシ構成部品全体の確認をするとともに、実習場内での安全作業、リフト・ガレージジャッキの取り扱いを学ぶ。タイヤ&ホイールの役割・構造を学ぶ。	講義	
C25AS122	工学シャシⅠ	専門	必修	2年	前期	50分	15	1	蒲地 美照	専任	パワーステアリングの必要性と構造を学び、マニュアルステアリングとの違いを学ぶ。ABSの必要性と構造を学び、ABS非搭載車との違いを学ぶ。	講義	
C25AS123	工学シャシⅡ	専門	必修	1年	前期	50分	15	1	蒲地 美照	専任	動力伝達装置のクラッチおよびマニュアルトランスミッションの役割・構造を学ぶ。トランスミッションの学習において必要になるギヤ比と伝達トルクを学ぶ。	講義	
C25AS124	工学シャシⅡ	専門	必修	2年	前期	50分	15	1	蒲地 美照	専任	オートマチックトランスミッションの構造と制御について学ぶ。	講義	
C25AS125	工学シャシⅢ	専門	必修	1年	前期	50分	15	1	蒲地 美照	専任	制動装置(ブレーキ)の全体的構造、利用されている原理、種類について学ぶ。マスターシリンダーとディスクブレーキ・ドラムブレーキの構造と特徴を学ぶ。	講義	
C25AS126	工学シャシⅢ	専門	必修	2年	前期	50分	15	1	蒲地 美照	専任	LSDの必要性と構造、電子制御式サスペンション(エアサスペンション)の特徴を学ぶ。大型車のエアブレーキ、エア油圧ブレーキの構造と特徴を理解する。	講義	
C25AS127	工学シャシⅣ	専門	必修	1年	前期	50分	15	1	蒲地 美照	専任	動力伝達装置のプロペラシャフト・ディファレンシャル・ドライブシャフトの役割・構造を学ぶ。動力伝達のシャフトに使用されるジョイントの種類と特徴を理解する。	講義	
C25AS131	工学電装Ⅰ	専門	必修	1年	前期	50分	15	1	岩本 満	専任	自動車に使用されている電気の基本(電源、アース、回路)を学びながら、オームの法則を理解する。自動車の電源であるバッテリーの役割・構造を学ぶ。	講義	
C25AS132	工学電装Ⅰ	専門	必修	2年	前期	50分	15	1	岩本 満	専任	電子制御式燃料噴射装置と電子制御式スロットルバルブの構成部品、噴射制御(基本燃料噴射時間と補正噴射時間)について学ぶ。 吸排気装置の過給機の特徴を理解する。	講義	
C25AS133	工学電装Ⅱ	専門	必修	1年	前期	50分	15	1	岩本 満	専任	始動装置の必要性、スタータの回路と電気の流れ及び作動を理解する。	講義	
C25AS141	力学Ⅰ	専門	必修	1年	前期	50分	20	1	新村 将士	専任	自動車整備に必要な考え方や原理を数字を使用して理解を深めていく。基本となる単位や単位換算、トルク、圧力、オームの法則を学ぶ。	講義	

実務経験のある教員等による授業科目一覧

2025年度

自動車整備科

科目コード	科目名	科目区分	必修／選択	配当年次	学期	時間／コマ	授業時数	単位数	教員名	教員区分 (専任／兼任)	授業概要及び到達目標	授業形態	特記事項
C25AS142	力学Ⅰ	専門	必修	2年	後期	50分	20	1	森田 聡	専任	自動車整備に必要な考え方や原理を数字を使用して理解を深めていく。仕事率、出力、ピストンスピード、排気量を学ぶ。	講義	
C25AS143	力学Ⅱ	専門	必修	1年	前期	50分	20	1	新村 将士	専任	自動車整備に必要な考え方や原理を数字を使用して理解を深めていく。ギヤ比、軸重、加速度を学ぶ。1年次の復習を行い、計算ができる基礎を作る。	講義	
C25AS144	力学Ⅱ	専門	必修	2年	後期	50分	20	1	森田 聡	専任	自動車整備に必要な考え方や原理を数字を使用して理解を深めていく。速度と回転速度から使用ギヤの算出やスタータ出力、オームの法則応用問題を学ぶ。2年次の復習を行い、習った方法を駆使して答えを算出できるようになる。	講義	
C25AS151	電気電子理論	専門	必修	2年	前期	50分	15	1	岩本 満	専任	電気自動車及びハイブリッド自動車の制御について学ぶ。 先進安全技術、自動車の新技術についての知識を身につける。 空気調和装置の概要及びオートエアコンの制御を知る。	講義	
C25AS161	材料・図面	専門	必修	2年	後期	50分	15	1	黒木 秀雄	専任	自動車に使用されている材料についての基礎を学び、主な部品がどのような製造方法で作られているのか、その材料を使う理由などを学ぶ。また、部品や整備マニュアルの理解を深めるために製図の基礎を学び、平面図や立体図が書けるようになる。	講義	
C25AS171	燃料油脂	専門	必修	1年	通年	50分	15	1	中川 将	専任	自動車に使用される燃料の種類(ガソリン・軽油・LPガス)の精製方法とそれぞれの特徴について、および使用される油脂の特徴を学ぶ。	講義	
C25AS211	整備エンジン	専門	必修	1年	後期	50分	15	1	小屋敷 真	専任	発電・整流・電圧制御の原理を学び、充電装置の各部品の役割を理解する。冷却装置の役割・構造を学ぶ。	講義	
C25AS212	整備エンジン	専門	必修	2年	後期	50分	15	1	小屋敷 真	専任	ディーゼルエンジンの高圧燃料噴射装置であるコモンレール式とユニットインジェクタ式について、構造と制御について学ぶ。 ガソリンエンジンの電子制御式点火装置の制御を理解する。	講義	
C25AS221	整備シャシⅠ	専門	必修	1年	後期	50分	15	1	蒲地 美照	専任	操舵装置のステアリング装置について役割・構造を学ぶとともに自動車の旋回しやすさを向上させる工夫を知る。制動装置の制動倍力装置の役割・構造を学ぶ。	講義	
C25AS222	整備シャシⅠ	専門	必修	2年	後期	50分	30	2	蒲地 美照	専任	大型車のエキゾーストブレーキやエディカレントリターダ、インターアクスルディファレンシャルの構造と特徴を学ぶ。	講義	
C25AS223	整備シャシⅡ	専門	必修	1年	後期	50分	15	1	蒲地 美照	専任	緩衝装置のサスペンションについて、役割・構造・種類を学ぶとともに、緩衝装置が原因で発生する不具合について理解する。	講義	
C25AS224	整備シャシⅢ	専門	必修	1年	後期	50分	15	1	蒲地 美照	専任	車両のホイールアライメントについて役割・原理を学ぶ。1年次に学習したシャシ構成部品の復習を行うとともに、シャシ構成部品が原因となる不具合について学ぶ。	講義	
C25AS231	整備電装Ⅰ	専門	必修	1年	後期	50分	15	1	岩本 満	専任	配線図の読み方、電気の流れを理解する。バルブタイミングダイアグラムを利用して、6気筒エンジンにおける各気筒の行程及びバルブの動きを理解する。	講義	
C25AS232	整備電装Ⅰ	専門	必修	2年	後期	50分	15	1	岩本 満	専任	可変バルブタイミングの仕組みと制御、パワーウィンドウ回路について学ぶ。 各装置の電気回路の復習。	講義	
C25AS233	整備電装Ⅱ	専門	必修	1年	後期	50分	15	1	岩本 満	専任	点火装置の役割・種類・構造を学ぶ。昇圧の原理と点火時期の重要性を理解する。 一年次のエンジン・電装分野の復習を行う。	講義	

実務経験のある教員等による授業科目一覧

2025年度

自動車整備科

科目コード	科目名	科目区分	必修／選択	配当年次	学期	時間／コマ	授業時数	単位数	教員名	教員区分 (専任／兼任)	授業概要及び到達目標	授業形態	特記事項
C25AS234	整備電装Ⅱ	専門	必修	2年	後期	50分	15	1	岩本 満	専任	二輪車、四輪車の各種灯火装置回路と構成部品を学ぶ。 二年間の総復習をし、国家試験問題に取り組む。	講義	
C25AS241	整備故障探求	専門	必修	2年	後期	50分	15	1	蒲地 美照	専任	実践的なトラブルシューティングの考え方と進め方を学ぶ。現象確認、原因の推定、点検の実施、不具合箇所の特定の手順と点検方法を学ぶ。	講義	
C25AS251	整備電子制御	専門	必修	1年	後期	50分	15	1	小屋敷 真	専任	レーダーやカメラなどを用いた先進安全技術について学ぶ。 自動運転のレベルや運転支援装置についての知識を身につける。	講義	
C25AS311	自動車検査	専門	必修	2年	後期	50分	20	1	中川 将	専任	自動車の検査業務に関係する内容として保安基準を学ぶ。	講義	
C25AS411	法規	専門	必修	2年	前期	50分	25	1	中川 将	専任	自動車に関する法規(主に道路運送車両法)について学ぶ。	講義	
C25AS511	整備作業エンジンⅠ	専門	必修	1年	前期	50分	40	1	小屋敷 真	専任	ガソリンエンジンをすべて分解し、本体の構造を確認する。 点火、冷却、吸排気、燃料装置の役割を理解する。	実習	
C25AS512	整備作業エンジンⅠ	専門	必修	2年	前期	50分	35	1	小屋敷 真	専任	エンジンを分解し、ノギスやマイクロメータを用いて内部部品の点検及び良否判定を行う。 エンジン脱着、エンジン分解作業の復習。	実習	
C25AS513	整備作業エンジンⅡ	専門	必修	1年	前期	50分	40	1	小屋敷 真	専任	直列4気筒エンジンの構造を理解し、ピストン脱着作業を習得する。車両における吸排気装置の配置と脱着作業を習得する。構造研究においては、エンジン内部部品の点検方法及び交換部品の選択方法を理解する。	実習	
C25AS514	整備作業エンジンⅡ	専門	必修	2年	前期	50分	35	1	小屋敷 真	専任	ジーゼルエンジンを分解・組立し、特徴及び特有の装置について学ぶ。 ジーゼルエンジンのタイミングベルト交換作業を習得する。	実習	
C25AS515	整備作業エンジンⅢ	専門	必修	1年	後期	50分	40	1	小屋敷 真	専任	冷却装置の脱着作業及び冷却水のエア抜き作業を習得する。オルタネータを分解して構成部品の確認をする。補機駆動ベルトの交換作業を多頻度作業として習得する。	実習	
C25AS516	整備作業エンジンⅢ	専門	必修	2年	後期	50分	60	2	小屋敷 真	専任	電子制御式点火装置の構成部品を取り外し、構造研究を行う。また、外部診断機を使用して各センサの役割や点火時期の変化を観察する。 ジーゼルエンジンから燃料装置を取外し、構造研究及び整備方法を学ぶ。	実習	
C25AS521	整備作業シャシⅠ	専門	必修	1年	前期	50分	35	1	中川 将	専任	ガレージジャッキおよびリフトの使用方法を習得する。タイヤの構造、サイズの読み、タイヤ脱着およびローテーション、タイヤ交換作業、パンク修理について習得する。	実習	
C25AS522	整備作業シャシⅠ	専門	必修	2年	前期	50分	35	1	中川 将	専任	パワーステアリング装置を車両から取り外し、構造を確認する。ABSの構成部品と搭載位置を確認し、外部診断器を利用して、異常コードの読み取り方やハイブリッド車のエア抜き方法を学ぶ。	実習	
C25AS523	整備作業シャシⅡ	専門	必修	1年	前期	50分	40	1	中川 将	専任	トランスミッションとクラッチを車両から取り外し、それぞれを分解し構造を研究する。クラッチについては組付け作業を多頻度作業として習得する。	実習	
C25AS524	整備作業シャシⅡ	専門	必修	2年	前期	50分	35	1	中川 将	専任	オートマチックトランスミッションを車両から取り外し、分解し構造の理解を深める。トルクコンバーターの流体クラッチの仕組みも理解する。ATの点検(油量点検、ストール点検)も実施し習得する。	実習	
C25AS525	整備作業シャシⅢ	専門	必修	1年	前期	50分	35	1	中川 将	専任	マスターシリンダーの分解を実施し、油圧の発生する仕組みを学習する。ドラムブレーキとディスクブレーキを分解し制動力が働く原理、自動調整機構を学習する。ブレーキの分解組付け作業は多頻度作業として習得する。	実習	

実務経験のある教員等による授業科目一覧

2025年度

自動車整備科

科目コード	科目名	科目区分	必修／選択	配当年次	学期	時間／コマ	授業時数	単位数	教員名	教員区分 (専任／兼任)	授業概要及び到達目標	授業形態	特記事項
C25AS526	整備作業シャシⅢ	専門	必修	2年	前期	50分	35	1	中川 将	専任	LSDを分解し各種類の特徴を学ぶ。大型車のエアブレーキ、エア油圧ブレーキの構造を実際の部品で確認し動きを理解する。	実習	
C25AS527	整備作業シャシⅣ	専門	必修	1年	前期	50分	35	1	中川 将	専任	車両からプロペラシャフト、ディファレンシャル、ドライブシャフトを取り外し、構造を学習する。ディファレンシャルの3作用の確認をするとともに、デフオイルの点検方法を学ぶ。ドライブシャフトのブーツ交換は多頻度作業として習得する。	実習	
C25AS528	整備作業シャシⅣ	専門	必修	2年	後期	50分	60	2	中川 将	専任	大型車のエキゾーストブレーキやエディカレントリターダ、インターアクスルディファレンシャルの取り付け位置、作動について実車で確認する。また、外部診断器を用いた作業の復習を行い、理解度の向上を図る。また、2年間のシャシ教科の総復習を行う。	実習	
C25AS529	整備作業シャシⅤ	専門	必修	1年	後期	50分	35	1	中川 将	専任	ステアリング装置の構造を学ぶとともに、ターニンググラリアスゲージを使用してステアリングギヤ比を学習する。制動倍力装置の構造を確認し、点検方法を習得する。	実習	
C25AS530	整備作業シャシⅥ	専門	必修	1年	後期	50分	35	1	中川 将	専任	サスペンションの種類を車両で確認する。サスペンションを車両から取り外し分解して構造を過学習する。フロントサスペンション交換を多頻度作業として習得する。	実習	
C25AS531	整備作業シャシⅦ	専門	必修	1年	後期	50分	60	2	中川 将	専任	ホイールアライメントで使用するCCKゲージ、トーインゲージ、サイドスリップテストを学び、アライメントの調整と測定を行い習得する。1年次のシャシ関係多頻度作業の復習を行う。	実習	
C25AS541	整備作業電装Ⅰ	専門	必修	1年	前期	50分	35	1	岩本 満	専任	サーキットテストの使用方法を理解するとともに、パネルで回路を作成しながら電圧・電流・抵抗について測定し、不具合箇所を特定する。車両の電源とボデーアースを理解する。バッテリーの点検及び交換作業を習得する。	実習	
C25AS542	整備作業電装Ⅰ	専門	必修	2年	前期	50分	35	1	岩本 満	専任	電気自動車及びハイブリッド自動車の整備上の留意点を学ぶ。絶縁工具の必要性や使用方法を習得する。空気調和装置の整備方法及び冷媒の取扱いについて学ぶ。	実習	
C25AS543	整備作業電装Ⅱ	専門	必修	1年	前期	50分	35	1	岩本 満	専任	スタートを分解し構造を理解するとともに、吸引・保持・戻りの点検、無負荷試験を重要作業として習得する。二輪車のバッテリー及びスタータの脱着作業を習得する。	実習	
C25AS544	整備作業電装Ⅱ	専門	必修	2年	前期	50分	35	1	岩本 満	専任	電子制御式燃料噴射装置に必要なセンサの出力波形をオシロスコープで確認したり、疑似信号を入力したときに制御が変化することを確認したりすることで燃料噴射制御の理解を深める。過給機の構造研究を行い、それぞれの特徴を理解する。	実習	
C25AS545	整備作業電装Ⅲ	専門	必修	1年	後期	50分	35	1	岩本 満	専任	配線図を用いて故障探求を行う。現象を確認し不具合箇所を予想する。インターンシップを通じて、これまで学んだ知識や技術を確認する。	実習	
C25AS546	整備作業電装Ⅲ	専門	必修	2年	後期	50分	35	1	岩本 満	専任	可変バルブタイミング機構を取り外し、構造研究を行う。パワーウィンドウ構成部品の脱着作業を習得。ワイパーアーム及びワイパーモータの脱着作業を習得。	実習	
C25AS547	整備作業電装Ⅳ	専門	必修	1年	後期	50分	35	1	岩本 満	専任	点火装置の点検方法、スパークプラグの脱着作業の習得。タイミングライトや外部診断器を用いて点火時期を測定する。ノッキングの現象確認や防止策を学ぶ。	実習	
C25AS548	整備作業電装Ⅳ	専門	必修	2年	後期	50分	35	1	岩本 満	専任	灯火装置の脱着作業及び各バルブ交換作業を習得する。2年間の電装教科の総復習を行う。	実習	

実務経験のある教員等による授業科目一覧

2025年度

自動車整備科

科目コード	科目名	科目区分	必修／選択	配当年次	学期	時間／コマ	授業時数	単位数	教員名	教員区分 (専任／兼任)	授業概要及び到達目標	授業形態	特記事項
C25AS551	整備作業故障探求	専門	必修	1年	後期	50分	35	1	中川 将	専任	トラブルシューティングの基本的考え方と進め方を学ぶ。実際に不具合を設定した車両を使用し、お客様への問診や現象確認の方法、点検方法の基礎を学ぶ。	実習	
C25AS552	整備作業故障探求	専門	必修	2年	後期	50分	35	1	中川 将	専任	実践的なトラブルシューティングの考え方と進め方を学ぶ。実際に不具合を設定した車両を使用し、現象から不具合箇所の推定や点検による不具合箇所の切り分けを学び、不具合箇所を実際に特定していく方法を学ぶ。	実習	
C25AS561	整備作業電子制御	専門	必修	1年	後期	50分	35	1	小屋敷 真	専任	レーダーやカメラなどの構造確認及びスキャンツールを用いたエーミング作業について学ぶ。 電気自動車やハイブリッド自動車、電子制御式燃料噴射装置の基礎を理解する。	実習	
C25AS611	自動車検査作業Ⅰ	専門	必修	2年	前期	50分	35	1	中川 将	専任	12月点検の意味と点検項目を学ぶ。実際に点検させ、点検後の点検整備記録簿の記入方法について学び、多頻度作業として習得する。シートベルトやエアバックの構造を学ぶ。	実習	
C25AS612	自動車検査作業Ⅱ	専門	必修	2年	後期	50分	35	1	中川 将	専任	車検の必要性と点検項目を学ぶ。実際に点検させ、検査機器の使用方法を学ぶとともに、点検後の指定整備記録簿の記入方法について学び、多頻度作業として習得する。	実習	

合計 1720 単位時間

実務経験のある教員等による授業科目一覧

2025年度

グラフィック科 2Dコース

科目コード	科目名	科目区分	必修／選択	配当年次	学期	時間／コマ	授業時数	単位数	教員名	教員区分 (専任/兼任)	授業概要及び到達目標	授業形態	特記事項
C25DS003	デザイン概論	専門	必修	1年	前期	90分	45	2	小森 友美	専任	前期末に実施するillustrator検定試験に向けてillustratorの基礎知識を習得する。また、デザインの歴史、平面構成、配色デザインを主とし、グラフィックデザインの基礎知識を習得する。デザイン概論で得た基礎知識をデザイン演習Ⅰ～Ⅲで応用し、クリエイターとしての発想力・表現力の礎とする。	講義・実技	
C25DS004	著作権	専門	必修	1年	後期	45分	15	1	久富木原 章裕	専任	著作物の創作者と利用者の双方の立場から、両方にとって公正で持続可能な文化の発展に寄与し、知的財産権を尊重しながら新しい価値の創出を促進するために著作権を学習する。	講義	
C25DS005	デッサンⅠ	専門	必修	1年	前期	90分	60	2	純浦 彩	兼任	デッサンの基本的な要素(構図,光と影,量感,質感,物の構造,生命感など)を観察し,理解する。 デッサンと講評を繰り返すことで自分の作品を客観視することができ,また,ものを見る力がつく事で自分の作品に反映できることを目標とする。	実技	
C25DS006	デッサンⅡ	専門	必修	1年	後期	90分	60	2	純浦 彩	兼任	デッサンの基本的な要素(構図,光と影,量感,質感,物の構造,生命感など)を観察し,理解する。 デッサンと講評を繰り返すことで自分の作品を客観視することができ,また,ものを見る力がつく事で自分の作品に反映できることを目標とする。	実技	
C25DS007	人体構造	専門	必修	1年	前期	90分	30	1	純浦 彩	兼任	人体クロッキーと座学を通して人体のプロポーションを理解し,自身の作品制作に反映できることを目標とする。	演習	
C25DS008	イラスト・色彩	専門	必修	1年	通年	90分	60	2	張 佐和子	兼任	テーマに沿って,キャラクターデザイン・ポストカード等の作成をしながら,手描きのイラスト技術を修得する。	実技	
C25DS009	デザイン演習Ⅰ	専門	必修	1年	前期	90分	30	1	小森 友美	専任	ロゴやチラシのデザイン演習を通し, Adobe illustratorの基本技術を身につける。また,自身が目指す分野に応じたポートフォリオが制作できるようポートフォリオの基本的知識を身につけ,1年生の3月までにポートフォリオ16ページ完成を目指す。	演習	
C25DS010	デザイン演習Ⅱ	専門	必修	1年	後期	90分	30	1	小森 友美	専任	デザインのアイデア発想法や表現方法を演習を通して習得する。前半はチラシまたはポスター制作、後半はパッケージ制作を通し,リサーチ・デザイン提案・ラフスケッチ・制作・プレゼンテーション技法を身につける。	演習	
C25DS011	デザイン演習Ⅲ	専門	必修	2年	通年	90分	60	2	小森 友美	専任	デザイン演習Ⅰで学んだ技術力、デザイン演習Ⅱで学んだ表現技法を応用し、社会課題を発見し、具体的戦略とデザインで課題解決できる能力を身につける。	演習	
C25DS012	Illustrator	専門	必修	1年	前期	90分	30	1	木村 誠治	兼任	デザイン業務に必須である, Illustratorの知識と操作技術を修得する。 Illustratorを使用した, 印刷物のデザイン制作、印刷データの作成、印刷データの入稿, 納品までの実務工程を, 課題を通して学習する。	演習	
C25DS013	Photoshop	専門	必修	1年	前期	90分	30	1	福田 智樹	兼任	Photoshopを利用したグラフィックデザイン全般のワークフローを修得する。 Photoshopの基本的な操作の知識に加え, グラフィックデザインの基礎知識に理解を深め, 簡易的なデザインワークを要点を抑えて制作できるようにする。	演習	

科目コード	科目名	科目区分	必修／選択	配当年次	学期	時間／コマ	授業時数	単位数	教員名	教員区分 (専任/兼任)	授業概要及び到達目標	授業形態	特記事項
C25DS014	デジタルドローイング	専門	必修	1年	前期	90分	30	1	有馬 憲吾	兼任	Photoshopを使用して自由にイラストを作画する知識を習得する。 主にPhotoshopの強みである豊富なブラシへの理解を深める事で、さまざまなタッチでのイラスト表現ができるようになる。 またイラストを作る際の初期準備から、Photoshopの機能を活用したイラストの制作についても習得する。	演習	
C25DS016	映像編集・VFX	専門	必修	1年 2年	後期 前期	90分	60	4	福田 智樹	兼任	映像とVFXに関する基礎知識を深め、ソフトの基本操作を修得する。映像編集ソフトはPremiereProを使用し、VFXソフトはAfterEffectsを使用する(場合によってはソフトの変更の可能性も有り)。実写映像の編集技術を修得、動画コンテンツを制作できるようにする。また、実写・アニメともに動画素材の合成処理や特殊効果の付与ができる技術を修得する。	演習	
C25DS017	ビジュアライゼーション技法	専門	必修	2年	通年	90分	60	2	福田 智樹	兼任	ゲームエンジン(現状UnrealEngineを想定、以降UEと表記)を利用し、履修済みのデザインや映像ツールも併せて、主にインタラクティブ性・リアルタイム性を特徴とするビジュアライゼーションの様々な表現方法を修得する。 3DCGソフト(現状Blenderを想定)、静止画・動画・音声・BGM等の生成AIの補助的利用、スマートフォンアプリによるフォトグラメトリ・Nerf等の基礎知識を修得し、Apple・Adobe系ソフトの利用も想定した上で、UEを主とした多彩な表現のコンテンツ制作を実践できるようにする。	演習	
C25DS018	グループワーク	専門	必修	1年 2年	後期 後期	90分	180	6	張 佐和子	兼任	実際の業務に沿った流れでチームごとに課題制作に取り組み、実践的で専門的な技術と、業務に取り組む際に必要な発想力や行動力を修得する。チームとしての行動意識、スケジュール管理、プレゼンテーション力を身に付けることを目標とする。	演習	
C25DS019	ポートフォリオ制作Ⅰ	専門	必修	1年	後期	90分	30	1	小森 友美	専任	専門科目の授業を通じて修得した技術を基に各自でテーマを設け、ポートフォリオを制作する。学期末に作品発表会を実施し、作品のプレゼンテーションを行う。自身の技術力を磨くとともに、スケジュール管理能力とプレゼンテーション力の向上を目指す。	演習	
C25DS020	ポートフォリオ制作Ⅱ	専門	必修	2年	前期	90分	90	3	小森 友美	専任	1年次に身に付けた知識・技術を活用して、与えられたテーマに対する作品を制作する。また、1年次に制作したポートフォリオを基に問題点を洗い出し、既存作品のブラッシュアップや追加制作に取り組む。学期末には作品展示形式で作品発表を行う。	演習	
C25DS021	卒業制作	専門	必修	2年	後期	90分	90	3	有馬 憲吾	兼任	2年間の学習の集大成として、各自でテーマを設定し、個人もしくはグループで制作を行う。学期末に作品発表会を実施し、作品のプレゼンテーションを行う。自身の技術力を磨くとともに、スケジュール管理能力とプレゼンテーション力の向上を目指す。	演習	
C25DS022	デジタルイラストレーションⅠ	専門	必修	1年	通年	90分	60	2	張 佐和子	兼任	PhotoshopとIllustratorを使った魅力的なキャラクターデザインやイラストレーションを学び、描き方やレイアウトの実践力を修得する。	演習	2Dコース
C25DS023	グラフィックデザイン	専門	必修	1年	通年	90分	60	2	福田 智樹	兼任	Photoshopを主に、生成AIや3DCG等も補助的に利用し、様々なジャンルのグラフィックデザインの手法を修得する。ジャンルを問わず様々な媒体の基本的な知識を押さえたコンテンツ制作が可能な技術の修得を目指す。	演習	2Dコース
C25DS024	総合デザインⅠ	専門	必修	1年	通年	90分	90	3	木村 誠治	兼任	広告物等のデザイン制作を通して、何を、何のために、誰に、どのように伝えるかなど、情報の整理と視覚的表現について学習する。	演習	2Dコース

科目コード	科目名	科目区分	必修/選択	配当年次	学期	時間/コマ	授業時数	単位数	教員名	教員区分 (専任/兼任)	授業概要及び到達目標	授業形態	特記事項
C25DS025	デジタルイラストレーションⅡ	専門	必修	2年	通年	90分	60	2	張 佐和子	兼任	PhotoshopとIllustratorを使った魅力的なキャラクターデザインやイラストレーションを学び、より高度な描き方やレイアウトの実践力を修得する。	演習	2Dコース
C25DS026	DTPデザイン	専門	必修	2年	通年	90分	60	2	福田 智樹	兼任	Photoshopを主とし、その他様々なデジタルツールを利用したDTPデザインを理論も含め修得する。1年時のグラフィックデザインの知識を基に、印刷物まで網羅したコンテンツ制作技術及び知識の修得を目指す。	演習	2Dコース
C25DS027	総合デザインⅡ	専門	必修	2年	通年	90分	120	4	木村 誠治	兼任	文字についての理解と、造形によるコミュニケーションの可能性を学習し習得する。平面や立体、雑誌など、媒体によるデザインの変化を学習し習得する。企業のブランド価値を高めるための、ブランディングについて学習し習得する。	演習	2Dコース

合計 1440 単位時間

実務経験のある教員等による授業科目一覧

2025年度

グラフィック科 アニメーションコース

科目コード	科目名	科目区分	必修／選択	配当年次	学期	時間／コマ	授業時数	単位数	教員名	教員区分 (専任／兼任)	授業概要及び到達目標	授業形態	特記事項
C25DS003	デザイン概論	専門	必修	1年	前期	90分	45	2	小森 友美	専任	前期末に実施するillustrator検定試験に向けてillustratorの基礎知識を習得する。また、デザインの歴史、平面構成、配色デザインを主とし、グラフィックデザインの基礎知識を習得する。デザイン概論で得た基礎知識をデザイン演習Ⅰ～Ⅲで応用し、クリエイターとしての発想力・表現力の礎とする。	講義・実技	
C25DS004	著作権	専門	必修	1年	後期	45分	15	1	久富木原 章裕	専任	著作物の創作者と利用者の双方の立場から、両方にとって公正で持続可能な文化の発展に寄与し、知的財産権を尊重しながら新しい価値の創出を促進するために著作権を学習する。	講義	
C25DS005	デッサンⅠ	専門	必修	1年	前期	90分	60	2	純浦 彩	兼任	デッサンの基本的な要素(構図、光と影、量感、質感、物の構造、生命感など)を観察し、理解する。 デッサンと講評を繰り返すことで自分の作品を客観視することができ、また、ものを見る力がつく事で自分の作品に反映できることを目標とする。	実技	
C25DS006	デッサンⅡ	専門	必修	1年	後期	90分	60	2	純浦 彩	兼任	デッサンの基本的な要素(構図、光と影、量感、質感、物の構造、生命感など)を観察し、理解する。 デッサンと講評を繰り返すことで自分の作品を客観視することができ、また、ものを見る力がつく事で自分の作品に反映できることを目標とする。	実技	
C25DS007	人体構造	専門	必修	1年	前期	90分	30	1	純浦 彩	兼任	人体クロッキーと座学を通して人体のプロポーションを理解し、自身の作品制作に反映できることを目標とする。	演習	
C25DS008	イラスト・色彩	専門	必修	1年	通年	90分	60	2	張 佐和子	兼任	テーマに沿って、キャラクターデザイン・ポストカード等の作成をしながら、手描きのイラスト技術を修得する。	実技	
C25DS009	デザイン演習Ⅰ	専門	必修	1年	前期	90分	30	1	小森 友美	専任	ロゴやチラシのデザイン演習を通し、Adobe illustratorの基本技術を身につける。また、自身が目指す分野に応じたポートフォリオが制作できるようポートフォリオの基本的知識を身につけ、1年生の3月までにポートフォリオ16ページ完成を目指す。	演習	
C25DS010	デザイン演習Ⅱ	専門	必修	1年	後期	90分	30	1	小森 友美	専任	デザインのアイデア発想法や表現方法を演習を通して習得する。前半はチラシまたはポスター制作、後半はパッケージ制作を通し、リサーチ・デザイン提案・ラフスケッチ・制作・プレゼンテーション技法を身につける。	演習	
C25DS011	デザイン演習Ⅲ	専門	必修	2年	通年	90分	60	2	小森 友美	専任	デザイン演習Ⅰで学んだ技術力、デザイン演習Ⅱで学んだ表現技法を応用し、社会課題を発見し、具体的戦略とデザインで課題解決できる能力を身につける。	演習	
C25DS012	Illustrator	専門	必修	1年	前期	90分	30	1	木村 誠治	兼任	デザイン業務に必須である、Illustratorの知識と操作技術を修得する。 Illustratorを使用した、印刷物のデザイン制作、印刷データの作成、印刷データの入稿、納品までの実務工程を、課題を通して学習する。	演習	
C25DS013	Photoshop	専門	必修	1年	前期	90分	30	1	福田 智樹	兼任	Photoshopを利用したグラフィックデザイン全般のワークフローを修得する。 Photoshopの基本的な操作の知識に加え、グラフィックデザインの基礎知識に理解を深め、簡易的なデザインワークを要点を抑えて制作できるようにする。	演習	

科目コード	科目名	科目区分	必修／選択	配当年次	学期	時間／コマ	授業時数	単位数	教員名	教員区分 (専任/兼任)	授業概要及び到達目標	授業形態	特記事項
C25DS014	デジタルドローイング	専門	必修	1年	前期	90分	30	1	有馬 憲吾	兼任	Photoshopを使用して自由にイラストを作画する知識を習得する。 主にPhotoshopの強みである豊富なブラシへの理解を深める事で、さまざまなタッチでのイラスト表現ができるようになる。 またイラストを作る際の初期準備から、Photoshopの機能を活用したイラストの制作についても習得する。	演習	
C25DS016	映像編集・VFX	専門	必修	1年 2年	後期 前期	90分	60	4	福田 智樹	兼任	映像とVFXに関する基礎知識を深め、ソフトの基本操作を修得する。映像編集ソフトはPremiereProを使用し、VFXソフトはAfterEffectsを使用する(場合によってはソフトの変更の可能性もあり)。実写映像の編集技術を修得、動画コンテンツを制作できるようにする。また、実写・アニメともに動画素材の合成処理や特殊効果の付与ができる技術を修得する。	演習	
C25DS017	ビジュアライゼーション技法	専門	必修	2年	通年	90分	60	2	福田 智樹	兼任	ゲームエンジン(現状UnrealEngineを想定、以降UEと表記)を利用し、履修済みのデザインや映像ツールも併せて、主にインタラクティブ性・リアルタイム性を特徴とするビジュアライゼーションの様々な表現方法を修得する。 3DCGソフト(現状Blenderを想定)、静止画・動画・音声・BGM等の生成AIの補助的利用、スマートフォンアプリによるフォトグラメトリ・Nerf等の基礎知識を修得し、Apple・Adobe系ソフトの利用も想定した上で、UEを主とした多彩な表現のコンテンツ制作を実践できるようにする。	演習	
C25DS018	グループワーク	専門	必修	1年 2年	後期 後期	90分	180	6	張 佐和子	兼任	実際の業務に沿った流れでチームごとに課題制作に取り組み、実践的で専門的な技術と、業務に取り組む際に必要な発想力や行動力を修得する。チームとしての行動意識、スケジュール管理、プレゼンテーション力を身に付けることを目標とする。	演習	
C25DS019	ポートフォリオ制作Ⅰ	専門	必修	1年	後期	90分	30	1	小森 友美	専任	専門科目の授業を通じて修得した技術を基に各自でテーマを設け、ポートフォリオを制作する。学期末に作品発表会を実施し、作品のプレゼンテーションを行う。自身の技術力を磨くとともに、スケジュール管理能力とプレゼンテーション力の向上を目指す。	演習	
C25DS020	ポートフォリオ制作Ⅱ	専門	必修	2年	前期	90分	90	3	小森 友美	専任	1年次に身に付けた知識・技術を活用して、与えられたテーマに対する作品を制作する。また、1年次に制作したポートフォリオを基に問題点を洗い出し、既存作品のブラッシュアップや追加制作に取り組む。学期末には作品展示形式で作品発表を行う。	演習	
C25DS021	卒業制作	専門	必修	2年	後期	90分	90	3	有馬 憲吾	兼任	2年間の学習の集大成として、各自でテーマを設定し、個人もしくはグループで制作を行う。学期末に作品発表会を実施し、作品のプレゼンテーションを行う。自身の技術力を磨くとともに、スケジュール管理能力とプレゼンテーション力の向上を目指す。	演習	
C25DS028	アニメーションⅠ	専門	必修	1年	通年	90分	90	3	佃 永喜	兼任	基礎的なドローイングスキルとアニメーションの原則、動きの基本原則を学ぶ。	演習	アニメーションコース
C25DS029	キャラクター制作Ⅰ	専門	必修	1年	通年	90分	60	2	張 佐和子	兼任	アニメーションやゲームの素体となる魅力的なキャラクターデザインを構造から学び、PhotoshopとCLIP STUDIO PAINTを使い実践力を修得する。	演習	アニメーションコース
C25DS030	背景美術Ⅰ	専門	必修	1年	通年	90分	60	2	有馬 憲吾	兼任	背景制作に必要な遠近法について0から学び、最終的にパースを自由に作画することを目標にする。 1点、2点透視を重点的に学び、パースの応用、キャラクターへの活かし方も理解する。 彩色技術についても基礎から学び、自然物の背景の手順、彩色方法を学び、自然物背景の1枚絵の完成を目指す。	演習	アニメーションコース

科目コード	科目名	科目区分	必修／選択	配当年次	学期	時間／コマ	授業時数	単位数	教員名	教員区分 (専任/兼任)	授業概要及び到達目標	授業形態	特記事項
C25DS031	アニメーションⅡ	専門	必修	2年	通年	90分	90	3	佃 永喜	兼任	アニメーションⅠで習得したスキルを活用し、アニメーションの各種技法に関する包括的な学習を行う。	演習	アニメーションコース
C25DS032	キャラクター制作Ⅱ	専門	必修	2年	通年	90分	60	2	張 佐和子	兼任	アニメーションやゲームの素体となる魅力的なキャラクターデザインの構造をより高度な視点から学び、PhotoshopとCLIP STUDIO PAINTを使い実践力を修得する。	演習	アニメーションコース
C25DS033	背景美術Ⅱ	専門	必修	2年	通年	90分	90	3	有馬 憲吾	兼任	高度なパースと応用、背景イラストに必要な彩色技術の習得。 様々なイラストの種類や知識、制作を行い背景イラストに対する知見を深める。 実践的な仕事で制作するような課題制作を通して、スケジュール管理、イラストの仕上げを学ぶ。	演習	アニメーションコース

合計 1440 単位時間

実務経験のある教員等による授業科目一覧

2025年度

クリエイター専攻科													
科目コード	科目名	科目区分	必修／選択	配当年次	学期	時間／コマ	授業時数	単位数	教員名	教員区分 (専任／兼任)	授業概要及び到達目標	授業形態	特記事項
C25PC002	デッサン	専門	必修	1年	前期	90分	30	1	純浦 彩	兼任	モチーフをよく観察し、一枚のデッサンの中で三次元の要素を表現することができる。	演習	
C25PS001	グループワーク	専門	必修	1年	後期	90分	90	3	張 佐和子	兼任	グラフィック科と合同で授業を行う。実際の業務に沿った流れでチームごとに案件(課題制作)に取り組み、実践的で専門的な技術と、業務に取り組む際に必要な発想力や行動力を修得する。チームとしての行動意識、スケジュール管理、プレゼンテーション力を身に付けることを目標とする。	演習	
C25PS002	ポートフォリオ制作	専門	必修	1年	通年	90分	390	15	福田 智樹	兼任	就職活動に必須となるポートフォリオとして、自身の目指す職種に見合う作品集を制作する。作品集の方向性を定め、これまでの作品の整理・分類を行うとともに、自身のスキルが伝わる魅力的な作品集を制作する。	演習	
C25PS003	卒業制作	専門	必修	1年	通年	90分	300	10	福田 智樹	兼任	グラフィック科で修得した技術を基に、各自でテーマを設定し、制作を行う。学期末に作品発表会を実施し、作品のプレゼンテーションを行う。自身の技術力を磨くとともに、スケジュール管理能力とプレゼンテーション力の向上を目指す。	演習	
合計							810	単位時間					

実務経験のある教員等による授業科目一覧

2025年度

TV映像音響科 映像コース

科目コード	科目名	科目区分	必修／選択	配当年次	学期	時間／コマ	授業時数	単位数	教員名	教員区分 (専任／兼任)	授業概要及び到達目標	授業形態	特記事項
C25CC003	ビジネスマナー	一般	必修	1年 2年	後期 前期	90分	60	2	阿部 順子	兼任	社会人としての心構え、言葉遣い、電話対応等。正しい言葉遣いや電話対応などの基本的な知識や動作を学ぶ。教材をもとに基本を学習した後、応用へと発展させる。ロールプレイングを取り入れることで「解る」から「出来る」を目指し、2年次の就職活動に自信を持って取り組めるように学習する。	講義、演習	
C25CS002	CG I	専門	必修	1年	前期	90分	30	1	小森 友美	専任	Illustratorの基本的スキルを修得する。主にライブや舞台などで使用されるフライヤーや告知用の印刷物を想定し制作する。	実習、講義	
C25CS003	企画・演出 I	専門	必修	1年	前期	90分	30	1	平原 大志	専任	実際に撮影することを目的とした脚本を一から企画し、制作する。20分から40分程度とし、制限の中での制作体制を模索する。また、関連する既成作品を手本としながら、演出上のポイントなどを学ぶ。	講義、演習	
C25CS004	撮影技術 I	専門	必修	1年	前期	90分	60	2	池田 勝三郎	兼任	映像業界で撮影技術者として活躍できる人材育成を目的とする。撮影に必要なビデオカメラや、音声機器、照明機材などの業務用機材を学ぶ。TVCMや、テレビ番組、イベント撮影など、幅広い撮影を授業やインターンシップを通して経験することにより、知識と技術の両面を習得する。	演習、講義	
C25CS005	映像編集 I	専門	必修	1年	前期	90分	30	1	上荒磯 聡	兼任	映像編集・写真編集を行ううえでの、ソフト操作の基礎を学びながら、編集に必要な知識、技術を学ぶ。編集上の考え方などを、実習を通して学んでいく。	演習、講義	
C25CS006	舞台技術 I	専門	必修	1年	前期	90分	120	4	中馬 慎一郎	兼任	「音響」という仕事を学び、舞台、イベント等に対応できる知識を身につける。また舞台知識も同様に学習し、劇場の基本的な構造と名称を覚えることにより舞台空間の音響知識も身に付ける。音の性質を学習し、機材を適正に使用できるように基礎知識を身に付ける。後期は野外イベント、学内イベントにて音響オペレート、ステージ転換、進行など様々な用途に対応できるように実習授業を行う。	演習、講義	
C25CS007	MA I	専門	必修	1年	前期	90分	30	2	折田 龍紀	兼任	1.TVやラジオ放送で使用する素材制作の為の基本的な知識を習得する。様々な機材の名前、使い方を覚える。 2.MAをする為のソフトProToolsの使い方を習得する。様々な音に興味を持ち、楽しみながら学べる環境をつくる。	演習、講義	
C25CS008	DAW実習 I	専門	必修	1年	前期	90分	30	1	原田 光龍	兼任	音楽制作ソフトCubaseを使い、DAW(デジタルオーディオワークステーション)の基本的な操作、メロディー入力、リズム入力、コード入力などの音楽的編集やミックスまでを、与えられた課題を通して学んでいく。	演習、講義	
C25CS009	レコーディング実習 I	専門	必修	1年	前期	90分	30	1	大久保 重樹	兼任	レコーディングにおける基礎知識と技術を学ぶ。音響知識から機材の取扱い、音の仕組みなどを理解して実践を通して学んでいく。	演習、講義	
C25CS010	MA II	専門	必修	1年2年	後期 通年	90分	90	6	折田 龍紀	兼任	TVやラジオ放送で使用する素材制作の為の基本的な知識を習得し、MAをする為のソフトProToolsの使い方を習得する。 2年次は、音声機器を正しく扱うことができ、トラブルにも対応できる知識をつける。実際に音を収録し、OK・NGを判断して適正レベルで収録でき、さらに自分たちでMAを行って、現場で即戦力となる人材を目指す。	演習、講義	
C25CS011	CG II	専門	必修	1年 2年	後期 通年	90分	90	3	小森 友美	専任	1年:Photoshopの基本的スキルを修得する。写真の加工や色補正、画像合成等の制作を行う。 2年:Lightroom Classicの基本的スキルを修得する。Photoshop及びLightroom Classicの適切な写真加工技術を使い適切な表現ができる応用力を身に着ける。	実習、講義	映像コース
C25CS012	企画・演出 II	専門	必修	1年 2年	後期 通年	90分	150	5	平原 大志	専任	学生自ら短編映像作品(ドラマ・短編映画・TV番組・CM・MVなど)の企画から撮影演習、仕上げまで全行程を行うことで、基礎的なプロの仕事の難しさ・楽しさを体験し、理解を深める。	講義、演習	映像コース

実務経験のある教員等による授業科目一覧

2025年度

TV映像音響科 映像コース

科目コード	科目名	科目区分	必修／選択	配当年次	学期	時間／コマ	授業時数	単位数	教員名	教員区分 (専任／兼任)	授業概要及び到達目標	授業形態	特記事項
C25CS013	撮影技術Ⅱ	専門	必修	1年 2年	後期 通年	90分	390	13	池田 勝三郎	兼任	映像業界で撮影技術者として活躍できる人材育成を目的とする科目である。撮影に必要なビデオカメラや、音声機器、照明機材などの業務用機材を学ぶ。TVCMや、テレビ番組、イベント撮影など、幅広い撮影を授業やインターンシップを通して経験することにより、知識と技術の両面を習得する。	演習，講義	映像コース
C25CS014	映像編集Ⅱ	専門	必修	1年 2年	後期 通年	90分	330	12	上荒磯 聡	兼任	企画・演出で制作を決めた作品に対して、より実践的な編集技術を学ぶ。企画・撮影の意図を汲み取り、目的に沿った編集における考え方を習得することを目指す。3DCGツール(Blender)とゲームエンジン(Unreal Engine)などを利用し、カメラワーク含めたリアルなCG空間の構築と実写映像との合成ができるようになる事を目標とする。ゲームエンジンがノンゲーム分野で利用され始めており、ビジュアルゼーションの業界で求められている人材を育成する。	演習，講義	映像コース

合計 1470 単位時間

実務経験のある教員等による授業科目一覧

2025年度

TV映像音響科(舞台コース)

科目コード	科目名	科目区分	必修／選択	配当年次	学期	時間／コマ	授業時数	単位数	教員名	教員区分 (専任／兼任)	授業概要及び到達目標	授業形態	特記事項
C24CC003	ビジネスマナー	一般	必修	1年 2年	後期 前期	90分	60	2	阿部 順子	兼任	社会人としての心構え、言葉遣い、電話対応等。正しい言葉遣いや電話対応などの基本的な知識や動作を学ぶ。教材をもとに基本を学習した後、応用へと発展させます。ロールプレイングを取り入れることで「解る」から「出来る」を目指し、2年次の就職活動に自信を持って取り組めるように学習する。	講義、演習	
C24CS002	CG I	専門	必修	1年	前期	90分	30	1	小森 友美	専任	Illustratorの基本的スキルを修得する。主にライブや舞台などで使用されるフライヤーや告知用の印刷物を想定し制作する。	実習、講義	
C24CS003	企画・演出 I	専門	必修	1年	前期	90分	30	1	平原 大志	専任	実際に撮影することを目的とした脚本を一から企画し、制作する。20分から40分程度とし、制限の中での制作体制を模索する。また、関連する既成作品を手本としながら、演出上のポイントなどを学ぶ。	講義、演習	
C24CS004	撮影技術 I	専門	必修	1年	前期	90分	60	2	池田 勝三郎	兼任	映像業界で撮影技術者として活躍できる人材育成を目的とする科目である。撮影に必要なビデオカメラや、音声機器、照明機材などの業務用機材を学ぶ。TVCMや、テレビ番組、イベント撮影など、幅広い撮影を授業やインターンシップを通して経験することにより、知識と技術の両面を習得する。	演習、講義	
C24CS005	映像編集 I	専門	必修	1年	前期	90分	30	1	上荒磯 聡	兼任	映像編集・写真編集を行ううえでの、ソフト操作の基礎を学びながら、編集に必要な知識、技術を学ぶ。編集上の考え方などを、実習を通して学んでいく。	演習、講義	
C24CS006	舞台技術 I	専門	必修	1年	前期	90分	120	4	中馬 慎一郎	兼任	「音響」という仕事を学び、舞台、イベント等に対応できる知識を身につける。また舞台知識も同様に学習し、劇場の基本的な構造と名称を覚えることにより舞台空間の音響知識も身に付ける。音の性質を学習し、機材を適正に使用できるように基礎知識を身に付ける。後期は野外イベント、学内イベントにて音響オペレート、ステージ転換、進行など様々な用途に対応できるように実習授業を行う。	演習、講義	
C24CS007	MA I	専門	必修	1年	前期	90分	30	2	折田 龍紀	兼任	1.TVやラジオ放送で使用する素材制作の為の基本的な知識を習得する。様々な機材の名前、使い方を覚える。 2.MAをする為のソフトProToolsの使い方を習得する。様々な音に興味を持ち、楽しみながら学べる環境をつくる。	演習、講義	
C24CS008	DAW実習 I	専門	必修	1年	前期	90分	30	1	上田 孝	兼任	音楽制作ソフトCubaseを使い、DAW(デジタルオーディオワークステーション)の基本的な操作、メロディー入力、リズム入力、コード入力などの音楽的編集やミックスまでを、与えられた課題を通して学んでいく。	演習、講義	
C24CS009	レコーディング実習 I	専門	必修	1年	前期	90分	30	1	大久保 重樹	兼任	レコーディングにおける基礎知識と技術を学ぶ。音響知識から機材の取扱い、音の仕組みなどを理解して実践を通して学んでいく。	演習、講義	
C24CS010	MA II	専門	必修	1年2年	後期通年	90分	90	6	折田 龍紀	兼任	TVやラジオ放送で使用する素材制作の為の基本的な知識を習得し、MAをする為のソフトProToolsの使い方を習得する。 2年次は、音声機器を正しく扱うことができ、トラブルにも対応できる知識をつける。実際に音を収録し、OK・NGを判断して適正レベルで収録でき、さらに自分たちでMAを行って、現場で即戦力となれる人材を目指す。	演習、講義	
C24CS015	舞台技術 II	専門	必修	1年 2年	後期 通年	90分	450	16	中馬 慎一郎	兼任	「音響」という仕事を学び、舞台、イベント等に対応できる知識を身につける。また舞台知識も同様に学習し、劇場の基本的な構造と名称を覚えることにより舞台空間の音響知識も身に付ける。音の性質を学習し、機材を適正に使用できるように基礎知識を身に付ける。後期は野外イベント、学内イベントにて音響オペレート、ステージ転換、進行など様々な用途に対応できるように実習授業を行う。 公共ホールやライブハウスなどの演出の為に使用される舞台の応用的な知識と、技術を学ぶ。現場に合わせたプランニングからミキシングまで実践的な技術を習得する。	演習、講義	舞台コース

実務経験のある教員等による授業科目一覧

2025年度

TV映像音響科(舞台コース)

科目コード	科目名	科目区分	必修／選択	配当年次	学期	時間／コマ	授業時数	単位数	教員名	教員区分 (専任／兼任)	授業概要及び到達目標	授業形態	特記事項
C24CS016	舞台技術Ⅲ	専門	必修	1年 2年	後期 通年	90分	150	5	増田 良夫	兼任	コンサートや演劇などで、美術・照明・音響などの多くのセクションをまとめ、本番を成功に導けるよう、様々な答えを考えてもらう。鹿児島県内の代表的なホールの構造・特徴等を知り、舞台用語なども学ぶ。舞台機構調整技能士3級合格と、公共ホールに勤められる様な人材になることを目指す。	演習, 講義	舞台コース
C24CS017	レコーディング実習Ⅱ	専門	必修	1年 2年	後期 通年	90分	180	6	大久保 重樹	兼任	レコーディングにおける基礎知識と技術を学ぶ。音響知識から機材の取扱い、音の仕組みなどを理解して実践を通して学んでいく。 2年次は、レコーディング実習の内容をさらに追求して実践を積み、基本から応用まで作業できるようにする。最先端の技術も取り入れながら、自らの力で音楽制作を完成させていくことを目指す。	演習, 講義	舞台コース
C24CS018	DAW実習Ⅱ	専門	必修	1年 2年	後期 通年	90分	180	6	上田 孝	兼任	音楽制作ソフトCubaseを使い、DAW(デジタルオーディオワークステーション)の基本的な操作、メロディー入力、リズム入力、コード入力などの音楽的編集やミックスまでを、与えられた課題を通して学んでいく。2年次は、更に詳細な操作方法について学習し、目的に応じた簡単な音楽が制作できるようになることを目的とする。	演習, 講義	舞台コース

合計 1470 単位時間

実務経験のある教員等による授業科目一覧

2025年度

医療情報管理学科

科目コード	科目名	科目区分	必修／選択	配当年次	学期	時間／コマ	授業時数	単位数	教員名	教員区分 (専任／兼任)	授業概要及び到達目標	授業形態	特記事項
C25LS001	医療概論	専門	必修	1年	前期	90分	30	1	山下 佐英	兼任	医学と医療に関する歴史的変遷を知ったうえで、社会保障制度の枠組みである「所得保障」、「医療保障」、「公衆衛生」、「社会福祉」の原則と実態を知り、社会規範である関連法規の知識を得て、医療の社会的役割を総合的に理解する。	講義	診療情報管理基礎 課程科目
C25LS002	人体構造・機能論	専門	必修	1年 2年	後期 前期	90分	60	2	中河 志朗	兼任	基本的な人体の部位、診断名の理解の為に、器官、臓器が構成要素であるどのような細胞、組織から成り立ち、いかに他の器官と連携をもち、機能的にどのような連携作業をして、人体としてのいとなみに関わっているのかを学習する。	講義	診療情報管理基礎 課程科目
C25LS003	臨床医学総論・腫瘍学	専門	必修	1年	後期	90分	30	2	山下 佐英	兼任	臨床医学総論として疾患の原因、病態、診断、治療について学び、また先天性疾患、外因性傷病等、及び新生物、皮膚・筋骨格系の各疾病について知識を修得する。また、新生物(腫瘍)の発生組織・臓器、良性・悪性、原発性、続発性、転移性等新生物の概要を理解し基本的知識を修得することを目的とする。	講義	診療情報管理基礎 課程科目
C25LS004	臨床医学各論1	専門	必修	1年	通年	90分	90	3	徳留 京子	兼任	感染症の原因となる細菌、ウイルス、新生物、血液・造血器、栄養・代謝、内分泌系等の障害により、病態が全身に関わる各疾病などについての基本的知識を修得する。	講義	診療情報管理基礎 課程科目
C25LS005	臨床医学各論2	専門	必修	2年	前期	90分	90	3	徳留 京子	兼任	生命の維持に直接関わる呼吸器・循環器の疾病及び、腹部に位置する各種臓器(消化器系、泌尿器系)疾病、併せて身体の形態、運動器に関わる骨、筋肉、関節、皮膚などの疾病についての基本的知識を習得する。	講義	診療情報管理基礎 課程科目
C25LS006	臨床医学各論3	専門	必修	1年 2年	後期 前期	90分	60	2	小齊平 千世佳	兼任	周産期疾病について、その特徴、症状・所見、診断法、治療法の概要を学び、各種診療記録の記載などを理解し、適切な病歴診断名につなげる知識を修得する。	講義	診療情報管理基礎 課程科目
C25LS007	医学用語	専門	必修	1年	通年	90分	60	2	山下 佐英	兼任	人体の構造・機能、症状、診断名、医療行為などの必要な専門用語を修得し、診療記録を適切に理解できることを目的とする。	講義	診療情報管理基礎 課程科目
C25LS008	医療管理総論・各論	専門	必修	2年 3年	後期 通年	90分	150	5	前田 雄介	兼任	我が国の医療提供システムの特徴を知り、欧米諸国との相違を認識し、特徴的なわが国の医療保険制度を理解し、医療の実務に対応する為の知識を充実させる。病院を的確に維持、運営していくうえで重要な、経営管理、医療管理、安全管理、医療の質の管理について基礎的な知識を学ぶ。 また、診療情報管理士として習得すべき、より実務的な診療報酬制度を理解する。	講義	診療情報管理専門 課程科目
C25LS009	保険医療情報学・統計学	専門	必修	2年 3年	後期 通年	90分	150	5	小原 仁	兼任	医療情報システムの実際、診療情報の倫理的側面、適切な手段により体系的に情報処理を行う方法、病院経営者・医療従事者に対する意志決定支援の方法などについて学ぶ。 また、医療情報のデータベース化と統計的方法による医療情報の解析方法、及び統計資料について適切に解釈する方法を学ぶ。	講義	診療情報管理専門 課程科目
C25LS010	診療情報管理論	専門	必修	2年 3年	後期 通年	90分	120	4	岩穴口 孝	兼任	診療記録ならびに医療情報にかかわる法規及び、病院組織における診療情報管理の在り方について学ぶ。 また、診療情報を管理する目的や意義を十分に理解し、各々の環境ごとに診療情報の運用方法について学ぶ。	講義	診療情報管理専門 課程科目
C25LS011	国際統計分類	専門	必修	2年 3年	前期 通年	90分	150	5	大宮路 ゆかり	専任	疾病の分類を中心に、その概念・種類・目的及び診療録に記載された内容について、WHO刊行のICD-10を用いた分類コードをつけるための理論と技法を修得する。 さらに診療録の具体例や、退院時要約、死亡診断書の記載内容についての理解と知識を深め、それらの活用能力を身につけることを目指す。	講義	診療情報管理専門 課程科目

科目コード	科目名	科目区分	必修／選択	配当年次	学期	時間／コマ	授業時数	単位数	教員名	教員区分 (専任／兼任)	授業概要及び到達目標	授業形態	特記事項
C25LS013	医療事務基礎	専門	必修	1年	通年	90分	240	8	大宮路 ゆかり	専任	医療事務従事者として、診療報酬請求上の点数表の基本を理解し、早く正確に保険請求できる能力を修得する。 更に外来請求及び入院請求等、基本的な保険請求の方法を修得する。メディカルクラック検定の合格を目指す。	講義	
C25LS014	診療報酬請求技能	専門	必修	2年	通年	90分	120	4	愛甲 尚子	専任	医療事務従事者として、診療報酬請求の仕組みを深く理解し、早く正確に保険請求できる能力を修得する。 更に外来請求及び入院請求等、様々な保険請求の方法を修得し、医療機関での即戦力となる人材育成を目指す。診療報酬請求事務能力認定試験の合格を目標とする。	講義	
C25LS015	介護事務基礎	専門	必修	1年	後期	90分	30	1	内園 章子	専任	介護・福祉分野に関わる一員として基本となる事柄や事例を学び、医療保険との関わりや介護保険制度の仕組みと介護給付費請求事務といった介護保険実務を修得することを目標とする。介護事務管理士の合格を目指す。	講義	
C25LS016	医療コンピュータ演習	専門	必修	1年	通年	90分	60	2	永吉 ゆり子	専任	診療報酬請求やコンピュータに関する知識を学び、医事会計システムや電子カルテを操作する技能を修得し、早さと正確さを兼ね備え、医療機関での即戦力となる人材を目標とする。医療コンピュータ技能検定の合格を目指す。	演習	
C25LS017	医療情報システム演習	専門	必修	2年 3年	通年 前期	90分	90	3	永吉 ゆり子	専任	保健医療情報の情報科学的認識、保健医療の情報化の動向、医療情報システムの実際、医療情報の標準化の動向、診療情報セキュリティ管理、個人情報保護の方法も踏まえた医療コンピュータの操作技術を修得する。	演習	
C25LS018	医療衛生法規	専門	必修	1年	通年	90分	60	4	内園 章子	専任	医療法を始め医療保険各法、その他公費負担に関する各法などについて幅広く学び、医療機関で即戦力となる人材を目指す。	講義	
C25LS025	課題研究	専門	必修	2年 3年	後期前期	90分	150	5	大宮路 ゆかり	専任	グループワークを主とし医療にまつわるテーマを決め、それについて調査、研究、発表を行うことで、診療情報管理士としてのデータ収集力、探求心、プレゼン力を身に付ける。 学会等での発表の機会があり、診療情報管理士としてのスキルを上げる。	演習	
C25LS026	診療情報管理士試験対策	専門	必修	3年	後期	90分	150	5	大宮路 ゆかり	専任	診療情報管理士認定試験の合格に向けて、診療情報管理Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳの内容を復習し知識及び技術の習得に努める。	講義	

合計 1890

単位時間

実務経験のある教員等による授業科目一覧

2025年度

医療福祉秘書科

科目コード	科目名	科目区分	必修／選択	配当年次	学期	時間／コマ	授業時数	単位数	教員名	教員区分 (専任／兼任)	授業概要及び到達目標	授業形態	特記事項
C25GS001	医療事務基礎	専門	必修	1年	通年	90分	240	8	永吉 ゆり子	専任	医療事務従事者として、診療報酬請求上の点数表の基本を理解し、早く正確に保険請求できる能力を修得する。 更に外来請求及び入院請求等、基本的な保険請求の方法を修得する。メディカルクラーク検定の合格を目指す。	講義	
C25GS002	医療事務応用	専門	必修	2年	通年	90分	180	6	永吉ゆり子	専任	医療事務従事者として、診療報酬請求の仕組みを深く理解し、早く正確に保険請求できる能力を修得するとともに、総括業務の理解と技術力を修得する。 更に外来請求及び入院請求等、様々な保険請求の方法を修得し、医療機関での即戦力となる人材育成を目指すため、医療を取り巻く環境について学ぶ。	講義	医療事務専攻
C25GS003	診療報酬請求	専門	必修	2年	後期	90分	30	1	永吉 ゆり子	専任	1年次の医療事務基礎に続き、診療報酬請求の仕組みを深く理解し、早く正確に保険請求できる能力を修得する。 更に外来請求及び入院請求等、様々な保険請求の方法を修得し、医療機関での即戦力となる人材育成を目指す。 外来患者の対応力向上のため、基本的な英会話や手話も学ぶ。	講義	医師事務専攻
C25GS004	医師事務技能	専門	必修	2年	通年	90分	90	3	朝倉 千智	専任	医師の事務的作業に、処方箋作成、検査予約、診断書などの文書作成がある。これらを代行する際に必要な専門知識とスキルを身につけ、医師事務作業補助者として医療現場で活躍できるスキルを目標とする。ドクターズクラークの資格取得を目指す。	講義	医師事務専攻
C25GS006	医療コンピュータ演習	専門	必修	1年	通年	90分	60	2	永吉 ゆり子	専任	診療報酬請求やコンピュータに関する知識を学び、医事会計システムや電子カルテを操作する技能を修得し、早さと正確さを兼ね備え、医療機関での即戦力となる人材を目標とする。医療コンピュータ技能検定3級の合格を目指す。	演習	
C25GS007	病院システム概論・演習	専門	必修	1年 2年	後期 通年	90分	120	4	愛甲 尚子	専任	診療報酬請求やコンピュータに関する知識や技術を深めると共に、地域の医療情報等を安全かつ円滑に流通させる仕組みの確立と普及、遠隔医療の推進、情報通信ネットワークを活用した医療の安全性向上や業務効率化に効果的なICTの活用法について修得する。医療コンピュータ技能検定2級の合格を目指す。	演習	
C25GS008	医療衛生法規	専門	必修	1年	通年	90分	60	4	内藺 章子	専任	医療法を始め医療保険各法、その他公費負担に関する各法などについて幅広く学び、医療機関で即戦力となる人材を目指す。	講義	
C25GS009	病院管理	専門	必修	2年	前期	90分	30	2	内藺 章子	専任	病院組織と病院の業務を理解し、医療制度と病院医療のあり方、また各部門について学ぶ。	講義	
C25GS010	医療秘書	専門	必修	1年	前期	90分	30	2	内藺 章子	専任	法規や保険制度・医療費等の正しい知識を持ち、患者様の不安等にに対応することが必要である。知識と技能を兼ね備え、質の高いサービスを提供するスタッフを教育することを目標とする。	講義	
C25GS013	社会福祉	専門	必修	1年	通年	90分	150	5	米森 勇二	専任	高齢者や障害者の心身上の問題点を理解し、保健・医療・福祉の制度や政策を学習すると同時に、介護等の基本的な知識や技術を修得しながら、幅広い社会的常識を身につけることを目標とする。地域福祉を学びボランティアに参加することによって、地域が抱える福祉課題に貢献する。	講義	

医療福祉秘書科

科目コード	科目名	科目区分	必修／選択	配当年次	学期	時間／コマ	授業時数	単位数	教員名	教員区分 (専任／兼任)	授業概要及び到達目標	授業形態	特記事項
C25GS014	社会福祉技術	専門	必修	2年	通年	90分	60	2	米森 勇二	専任	移動・移乗の介護では, 利用者と介護の両者に体力的に大きな負担がかかる。移動・移乗の意義をはじめ, 安全で安楽な介助を行うために, 人体の構造や基本肢位の理解, 具体的な介護技術など修得する。	講義	
C25GS015	介護事務基礎	専門	必修	1年	前期	90分	30	1	内園 章子	専任	介護・福祉分野に関わる一員として基本となる事柄や事例を学び, 医療保険との関わりや介護保険制度の仕組みと介護給付費請求事務といった介護保険実務を修得することを目標とする。介護事務管理士の合格を目指す。	講義	
C25GS016	介護事務応用	専門	必修	1年 2年	後期 通年	90分	90	3	内園 章子	専任	医療保険との関わりや介護保険制度の仕組みと介護給付費請求事務といった介護保険実務の知識・技術を深め, 福祉施設での実践を想定し, 高齢者である利用者への対応力を身に付ける。	講義	

合計

1170

単位時間

実務経験のある教員等による授業科目一覧

2025年度

医療福祉事務科

科目コード	科目名	科目区分	必修／選択	配当年次	学期	時間／コマ	授業時数	単位数	教員名	教員区分 (専任／兼任)	授業概要及び到達目標	授業形態	特記事項
C25HS001	医療事務基礎	専門	必修	1年	通年	90分	240	8	大宮路 ゆかり	専任	医療事務従事者として、診療報酬請求上の点数表の基本を理解し、早く正確に保険請求できる能力を修得する。更に外来請求及び入院請求等、基本的な保険請求の方法を修得する。メディカルクラーク検定の合格を目指す。	講義	
C25HS002	医療コンピュータ演習	専門	必修	1年	通年	90分	60	2	永吉 ゆり子	専任	診療報酬請求やコンピュータに関する知識を学び、医事会計システムや電子カルテを操作する技能を修得し、早さと正確さを兼ね備え、医療機関での即戦力となる人材を目標とする。医療コンピュータ技能検定の合格を目指す。	演習	
C25HS003	医療衛生法規	専門	必修	1年	通年	90分	60	4	内園 章子	専任	医療法を始め医療保険各法、その他公費負担に関する各法などについて幅広く学び、医療機関で即戦力となる人材を目指す。	講義	
C25HS004	医療秘書	専門	必修	1年	前期	90分	30	2	内園 章子	専任	法規や保険制度・医療費等の正しい知識を持ち、患者様の不安等に対応することが必要である。知識と技能を兼ね備え、質の高いサービスを提供するスタッフを教育することを目標とする。	講義	
C25HS005	社会福祉	専門	必修	1年	通年	90分	150	5	米森 勇二	専任	高齢者や障害者の心身上の問題点を理解し、保健・医療・福祉の制度や政策を学習すると同時に、介護等の基本的な知識や技術を修得しながら、幅広い社会的常識を身につけることを目標とする。地域福祉を学びボランティアに参加することによって、地域が抱える福祉課題に貢献する。	講義	
C25HS006	介護事務基礎	専門	必修	1年	前期	90分	30	1	内園 章子	専任	介護・福祉分野に関わる一員として基本となる事柄や事例を学び、医療保険との関わりや介護保険制度の仕組みと介護給付費請求事務といった介護保険実務を修得することを目標とする。介護事務管理士の合格を目指す。	講義	
C25HS007	介護事務応用	専門	必修	1年	後期	90分	90	3	内園 章子	専任	医療保険との関わりや介護保険制度の仕組みと介護給付費請求事務といった介護保険実務の知識・技術を深め、福祉施設での実践を想定し、高齢者である利用者への対応力を身に付ける。	講義	

合計 660 単位時間

実務経験のある教員等による授業科目一覧

2025年度

こども学科

科目コード	科目名	科目区分	必修／選択	配当年次	学期	時間／コマ	授業時数	単位数	教員名	教員区分 (専任／兼任)	授業概要及び到達目標	授業形態	特記事項
C25MS001	保育原理	専門	必修	1年	通年	90分	30	2	植木 章子	兼任	保育の意義や目的について理解し、保育の対象となる乳幼児の特性や保育の思想・制度の変遷・発達などの外観を通して保育に関する基礎的な知識を培うこと。そして保育が直面している現実的・今日的課題について考察し各人が課題意識をもって問題を掘り下げ、保育の在り方を探求し、保育に対する意識が高められるようにする。(保育所保育指針・幼稚園教育要領・幼保連携型認定こども園教育・保育要領を中心とした保育展開を学んでいく。)	講義	
C25MS002	教育原理	専門	必修	1年	通年	90分	30	2	田原 慎也	兼任	教育の意義や目的について理解し、その歴史的な変遷と基本的な理論について理解する。また、日本及び諸外国の教育思想や歴史、現在の教育制度や課題について理解する。教育原理の基本を習得し、さまざまな教育実践にも触れることで、教育・保育現場での実践に活用できるようにする。	講義	
C25MS003	子ども家庭福祉	専門	必修	2年	通年	90分	30	2	前野 明子	兼任	1 現代社会における児童家庭福祉の意義と歴史的変遷について理解する。 2 児童家庭福祉と保育の関連性及び児童の人権について理解する。 3 児童家庭福祉の制度と実施体系等について理解する。 4 児童家庭福祉の現状と課題及び動向と展望について理解する。	講義	
C25MS004	社会福祉	専門	必修	1年	通年	90分	30	2	米森 勇二	専任	社会福祉の制度、仕組み(システム)及び実践がどのように行われているか、その全体像を理解し、社会保障、社会福祉の各分野について理解する。 1. 現代社会における社会福祉の意義の歴史的変遷について理解する。 2. 社会福祉と児童福祉及び人権や家族支援との関連性について理解する。 3. 社会福祉の制度や実施体系等について理解する。 4. 社会福祉における相談援助や利用者の保護にかかわる仕組みについて理解する。 5. 社会福祉の動向と課題について理解する。	講義	
C25MS005	社会的養護Ⅰ	専門	必修	1年	通年	90分	30	2	前田 真奈美	兼任	1. 社会的養護の求められる背景やこれまでの歴史、基本的な考え方を理解する 2. 社会的養護の体系や実施現場、支援の実態を理解する 3. 社会的養護で求められる保育士の専門性を理解する	講義	
C25MS006	教職概論	専門	必修	1年	通年	90分	30	2	森山 剛充	兼任	本授業は、今日の園における自らの教師(保育者)像を明確にして自己実現を図り、教職に対する情熱や使命感を高めることを目的としている。特に、教師(保育者)の職務内容を理解するために、教職についての認識を深め、教師(保育者)に求められる資質について考察する。授業の目的を達成するため、教職の意義や教師(保育者)の役割、職務内容等についての知識や理解を深めることを具体的な目標とする。授業を通して、教師(保育者)として必要な事項について自らの考えを述べ、グループワーク等も行う。	講義	
C25MS007	子ども家庭支援論	専門	必修	2年	通年	90分	30	2	中島 賢太郎	兼任	テキストの学びを生かし、「子ども家庭支援」に関わる時事的な課題や問題について対話をし、考えを深めていく。 1. 子育て家庭に対する支援の意義・目的を理解する。 2. 保育の専門性を活かした子ども家庭支援の意義と基本について理解する。 3. 子育て支援に対する支援の体制について理解する。 4. 子育て家庭のニーズに応じた多様な支援の展開と子ども家庭支援の現状、課題について理解する。	講義	
C25MS008	保育の心理学	専門	必修	2年	通年	90分	30	2	山本 直彦	兼任	人が生まれてから死ぬまでの流れを意識しながら「今」を支えることは、支援のあり方を点から線に変える。この講義では発達心理学の基本的知識を学び、繋がりのある支援ができる保育者の視点を身につけることを目標とする。	講義	
C25MS009	子ども家庭支援の心理学	専門	必修	2年	通年	90分	30	2	前田 真奈美	兼任	1. 幼児期の心身の自然な発達について理解する 2. 幼児期を終えた後の発達について見通す力をつける 3. 子どもの成長と共に、親の成長について理解する 4. 自分や相手を肯定的に見ることが出来る	講義	
C25MS010	教育心理学	専門	必修	1年	通年	90分	15	1	松本 宏明	兼任	教育心理学は、子どものこころや発達特性について心理学的なみかたから教育を効果的に行うための方法を見つけ出そうとする学問である。本スクーリングではとくに、自閉症やADHDの発達に偏りのある子どもの特徴やかかわりについて、映像を通して学ぶことで、現場や家庭における保育・教育の望ましいあり方について、実践的な見方から考えていく。	講義	
C25MS011	子どもの保健	専門	必修	2年	通年	90分	30	2	牟田 京子	兼任	1. 子どもの保険の意義がわかり、子どもを取り巻く社会問題、今後の課題について説明できる。 2. 子どもに起こりやすい疾病・事故について述べることができる。 3. 疾病・事故予防の対策と方法について説明することができる。	講義	

実務経験のある教員等による授業科目一覧

2025年度

こども学科

科目コード	科目名	科目区分	必修／選択	配当年次	学期	時間／コマ	授業時数	単位数	教員名	教員区分 (専任／兼任)	授業概要及び到達目標	授業形態	特記事項
C25MS012	子どもの食と栄養	専門	必修	2年	通年	90分	30	2	中西 智美	兼任	子どもの発育・発達をめざしく、特に幼児期は、生涯にわたる食習慣や食に関する考え方の基礎が身に付く大切な時期である。幼児期を中心に、離乳期から思春期まで各発達段階における食生活について、食育の基本と内容・方法を学ぶ。 また食を営む力の基礎を培うことを目標に、食と健康との繋がりを理解し、献立・調理に関する基礎的な知識・技術を身に付ける。	講義・演習	
C25MS013	教育課程総論	専門	必修	1年	通年	90分	30	2	田原 慎也	兼任	なぜ保育計画を立てる必要があるのかといった教育課程や指導計画の基礎的な知識と方法について学び、計画、保育実践、振り返り・評価・改善といった保育実践の過程について理解を深める。教育課程や指導計画の重要性について理解したうえで、教育・保育者として一人一人の子どもの実態に即した、また発達の連続性や小学校との接続を踏まえた計画を立案・作成することができるようにする。	講義	
C25MS014	保育内容総論	専門	必修	1年	通年	90分	15	1	植木 章子	兼任	保育所保育指針・幼稚園教育要領・幼保連携型認定こども園教育・保育要領に示されている保育の内容を構成する5つの領域に対する全般的かつ総合的な理解を深める。さらに保育は、養護と教育が一体となって展開すること、遊びを通して総合的に指導することが基本であることを理解し、一人一人に応じた支援の在り方について学ぶ。また、保育現場の状況を具体的にイメージしながら保育内容を考え実態と諸問題を複眼的な視点でとらえ、演習を通して幅広い見識を養うことを目標とする。保育とはどういうものか十分理解するとともに、子ども理解や保育方法について、子どもの発達の特性や発達過程を踏まえて総合的に捉える視点を養い、具体的な保育実践力を身に付ける。	講義・演習	
C25MS015	健康(指導法)	専門	必修	1年	通年	90分	15	1	瀬戸 陽子	兼任	急激な社会変化の中で子どもの身体や心のゆがみが指摘されている。その一方で健全な精神や身体を育成するはずの運動・スポーツは低年齢化・競技化・専門化の傾向にあり弊害さえ生み出している。健康についての理解を深め、知識を獲得し実践していくことを目標とする。	講義	
C25MS016	人間関係(指導法)	専門	必修	1年	通年	90分	15	1	濱田 恵利子	兼任	子どもが本来有している人と関わる能力について理解し、そうした能力を引き出すために必要な環境構成のあり方について検討することが求められる。また、子どもたちを取り巻く過程や地域などの現状を理解しながら、現在の社会背景による子どもたちへの影響等について考え、乳児保育の意義や役割を理解する。 領域「人間関係」に関する教育・保育内容および指導に関する知識、技術を取得する。 子どもの発達を領域「人間関係」の観点で捉え、子どもの理解を深める。	講義・演習	
C25MS017	環境(指導法)	専門	必修	1年	通年	90分	15	1	早瀬 勇介	専任	幼児期は興味や関心を持ったものに対して自分から関わろうする能動性によって心身の発達要因となる。この能動性を発揮させるには環境が整っていることが重要である。そのため人的環境、物的環境、自然環境、社会環境等について考えさせる。また、幼児は遊びをとおして心身が発達するものである。日本の文化として引き継がれている草花遊びは幼児および保育者に物的環境、自然環境だけでなく、人的環境を考えさせ、数量や空間、時間経過についての理解を促すことが可能であり、保育者がその方法や意義を体験的に学ぶことで「環境」について理解を深める。	講義	
C25MS018	言葉(指導法)	専門	必修	1年	通年	90分	15	1	森山 剛充	兼任	幼稚園教育要領・保育所保育指針・幼保連携型認定こども園教育・保育要領の5領域の一つ「言葉」について、乳幼児期の言語的発達を踏まえ、保育における子どもの言葉によるコミュニケーション、絵本などの文化財との関わり等の具体的な言葉に関わる保育内容の指導法を実践的に理解する。乳幼児の言葉に関する「ねらい」「内容」を保育現場でどう展開するかを学んでいくとともに、子どもが言葉を獲得し活発な言語活動ができるようになるには自分の気持ちを言葉で表すことの楽しさを味わうことができるようにすることが大切である。	講義・演習	
C25MS020	乳児保育Ⅰ	専門	必修	1年	通年	90分	30	2	濱田 恵利子	兼任	乳児保育の意義、目的と歴史的変遷及び役割等について理解する。 保育所、乳児院等多様な保育の場における乳児保育の現状と課題について理解する。 ・乳児保育に関して、理論・実技を通して学びを深める。 ・乳児の成長発達や発達課題、保育内容、保育実践の方法を学習し、知識と技能の基礎を身につける。 ・子育てを担う保護者を支援する保育者としての役割を自覚し、支援を行う上で必要な知識や技能を習得する。	講義	

実務経験のある教員等による授業科目一覧

2025年度

こども学科

科目コード	科目名	科目区分	必修／選択	配当年次	学期	時間／コマ	授業時数	単位数	教員名	教員区分 (専任／兼任)	授業概要及び到達目標	授業形態	特記事項
C25MS021	乳児保育Ⅱ	専門	必修	1年	通年	90分	15	1	濱田 恵利子	兼任	3歳児未満児の発育、発達過程や特性を踏まえた援助や関わりの基本的な考え方について理解する。養護及び教育の一体性を踏まえ、3歳未満児の子どもの生活や遊びと保育の方法及び環境について具体的に理解する。 ・乳児保育の理念と歴史的返還や乳児保育の役割を学ぶ。 ・乳児期の子どもの発達について学び、その生活や遊びについて理解する。 ・乳児の沐浴や着替え、排泄等の対応について学ぶ。 ・保護者と保育者、関係機関等の望ましい連携について考える。	講義	
C25MS022	障害児保育	専門	必修	2年	通年	90分	15	1	今村 幸子	兼任	近年の障害に対する考え方の変化や様々な障害の状態像について事例を用いて説明し、保育の中で必要となる特別な支援の内容について講義する。	講義	
C25MS023	幼児への特別な支援	専門	必修	2年	通年	90分	15	1	今村 幸子	兼任	地域の特別な支援の必要な子どもの実態について説明し、グループディスカッション等を通して、子どもの具体的な指導・支援について、教師としての指導の重要性を講義する。	講義	
C25MS024	社会的養護Ⅱ	専門	必修	2年	通年	90分	15	1	高田 裕子	兼任	1年次に履修した「社会的養護」を基に、児童養護施設の施設用語の体系を理解する。そのうえで、グループワークを通じて児童養護施設での保育士の支援の在り方を検討し、発表(実技を含む)を行う。	講義	
C25MS025	子育て支援	専門	必修	2年	通年	90分	15	1	米森 勇二	専任	子どもや家族などへ子育て支援を行うときの基本を学ぶ。保育等の現場に出たときに、子どもや家族の相談へ対応できるようになる。事例や担当教員の体験談等を通じて、子育て支援の実態に興味を持つ。毎日人と関わりながら生きている社会人として、自分の考え方や行動の幅を広げる。人権尊重や自立支援などについても考え、自己及び他者への理解及びコミュニケーション技法についての理解を深める。 コミュニケーションとは、信頼関係を築き上げるために意思の疎通をすること。そして、コミュニケーションを通して信頼関係を築くときは、話しやすい空間づくりが必要不可欠である。空間づくりにおいて、「相手の非言語コミュニケーションに気付くこと」「自身が出している非言語コミュニケーションを意識することが重要である。	講義	
C25MS026	子どもの健康と安全	専門	必修	2年	通年	90分	15	1	牟田 京子	兼任	1. 子どもの健康管理について、予測を立て予防策を考えられる。 2. 子どもの成長・発達に合わせた健康に関する指導を考えることができる。 3. 健康に関する指導の中に子どもの安全と衛生について踏まえることができる。	講義・演習	
C25MS027	幼児と音楽表現	専門	必修	1年	通年	90分	15	1	福元 清美	専任	楽譜の仕組みや読み方を習得し、両手で演奏する技術を身につける。 保育の現場で歌われている曲のレパートリーを増やす。 コードを理解し、簡易伴奏ができるようになる。	講義・実技	
C25MS029	幼児と健康	専門	必修	2年	通年	90分	15	1	瀬戸 陽子	兼任	乳幼児期の健康と運動の経験は、子どもの発達にとってとても大きな意義を持っている。保育者は子どもの運動発達の順次性や興味・関心・欲求を十分に理解した上で、明確な意図をもって保育計画を設定し、児童期の橋渡しをする義務を担っている。	講義	
C25MS030	幼児と言葉	専門	必修	1年	通年	90分	15	1	森山 剛充	兼任	5領域の一つ「言葉」の指導の基盤となる、幼児が豊かな言葉や表現を身につけ、想像する楽しさを広げるために、専門的事項に関する知識を身につける。言葉の問題は、領域「言葉」だけにとどまらず、子どもの人格形成に大きく影響を及ぼすものであることを根底に考え、子どもと楽しく関わり合い、楽しい会話を紡いでいけるように、保育所・幼稚園・認定こども園での指導の支えである領域「言葉」について学び、言葉の発達を概観し、内容を発達の捉えていくようにする。また、言葉を育てる文化財について基礎的な知識を身につけ、教材研究など演習を通して学んでいく。	講義	
C25MS031	保育実習Ⅰ(保育所)	専門	必修	1年	通年	90分	90	2	早瀬 勇介	専任	・保育現場での経験により、これまで学習してきた理論や技術が、保育の実践と具体的にどのように繋がるか理解する。 ・実践を通して、保育の技術、能力を向上させる。 ・自分なりの保育観や子ども観を深めて確立し、保育所の役割、機能を具体的に理解する。 ・観察や子どもとのかかわりを通して子どもへの理解を深める。 ・保育の計画、観察、記録及び自己評価等について具体的に理解する。 ・保育士の業務内容や職業倫理について具体的に学ぶ。	実習	

実務経験のある教員等による授業科目一覧

2025年度

こども学科

科目コード	科目名	科目区分	必修／選択	配当年次	学期	時間／コマ	授業時数	単位数	教員名	教員区分 (専任／兼任)	授業概要及び到達目標	授業形態	特記事項
C25MS032	保育実習Ⅰ(施設)	専門	必修	2年	通年	90分	90	2	早瀬 勇介	専任	保育士資格を取得するために保育所以外の児童養護施設で行う実習である。乳児院・児童養護施設・母子生活支援施設などの養護施設や障害児入所施設・障害者支援施設などの障害者施設で実習を行う。 ・施設現場で養護と療育を経験することにより、これまで学習してきた理論や技術が、保育の実践と具体的にどのように繋がるか理解する。 ・実践を通じて、保育の技術、能力を向上させる。 ・自分なりの保育観や子ども観を深め、確立する。	実習	
C25MS033	保育実習事前事後指導Ⅰ(保育所)	専門	必修	1年	通年	90分	15	1	早瀬 勇介	専任	・保育実習の全体的な枠組みを理解し、実習に臨む心構えを作る。 ・指導計画の作成や実習日誌の書き方などに関わる知識と技術を身につける。 ・実習の総括と自己評価を行い、新たな課題や学習目標を明確にする。	講義	
C25MS034	保育実習事前事後指導Ⅰ(施設)	専門	必修	2年	通年	90分	15	1	早瀬 勇介	専任	・保育実習(施設)の意義・目的・内容といった全体的な枠組みを理解し、実習に臨む心構えを作る。 ・実習の総括と自己評価を行い、新たな課題や学習目標を明確にする。 ・具体的な内容を通して児童福祉施設実習(保育所以外)について知る。 ・実習前にすべき事柄・指導計画案の作り方・実習記録の作成および、実習後にすべき事柄などを中心に、具体的な事例に基づきながら学んでいく。 ・児童福祉施設におけるそれぞれの実習目標、実習課題、実習に向けた学習計画についてまとめる。 ・「保育実習Ⅰ」終了後は、実習の反省、次回の実習に向けた課題など実習事後レポートをまとめる。	講義	
C25MS035	保育・教職実践演習	専門	必修	2年	通年	90分	30	2	濱田 恵利子	兼任	現代社会の変動や幼児教育現場の抱える課題が多様化する中で、保育者として教職生活を営むためにはこれ迄の学習を体系的に統合し、省察する必要がある。その過程において保育者として必要な資質能力を確実に身に付けているかどうか確認し、必要な自己点検を講じることが必要である。実習を通して、自らの体験や収集した情報に基づき、保育に関する現代的課題についての現状を分析し、その課題への対応として、保育士、教諭、保育の現場、地域、社会に求められることは何か、多様な視点から考察する力を習得する。	講義・演習	
C25MC001	日本国憲法	一般	必修	1年	通年	90分	30	2	西 洋介	兼任	日本国憲法の3つの基本原理の中でも特に「基本的人権の尊重」の理解を最大の到達目標とする。いじめや家庭での虐待、貧富格差の拡大など、子どもたちが晒されている環境は厳しいものがある。それらの社会情勢に目を背ける事なく、そのニュースを読み、自分で理解し、そして子どもたちの権利を守る実践力を身につけるために、その基礎となる原理や考え方を理解する事をテーマとする。	講義	
C25MC002	情報処理入門Ⅰ	一般	必修	1年	通年	90分	30	2	相園 忠久	専任	情報処理全般の幅広い基礎知識を学習する。ネットワークやソフトウェア・ハードウェアの基礎を学習する。ネットワーク犯罪や情報セキュリティの基礎を学習する。 日本語ワープロソフトを利用して、入力練習やビジネス文書を作成できるように利用方法を学習する。	講義・演習	
C25MC003	英会話Ⅰ	一般	必修	1年	通年	90分	30	2	ノビス 麻里恵	兼任	・シンプルな英語を使って口頭でのやりとりができる。 ・英語で行う保育活動を考え、発表することができる。	講義	
C25MC004	健康科学	一般	必修	1年	通年	90分	15	1	瀬戸 陽子	兼任	超高齢化社会・余暇社会・健康不安社会の社会不安の問題に対応しスポーツは有効に機能しなければならない。スポーツ活動で健康を維持し体力を向上し、現代社会に広げた運動不足を解消することを学ぶ。	講義	
C25MC005	生涯スポーツ	一般	必修	1年	通年	90分	15	1	坂口 美花	兼任	1. スポーツが、生涯の心身の健康にいかに関与しているかを理解する。 2. バドミントン・バレーボールの実践を通してコミュニケーションを図る。 3. ゲームを通して審判や運営能力の向上を図る。	講義・実技	
C25MS037	教育相談	専門	必修	2年	通年	90分	30	2	中島 賢太郎	兼任	保育・教育場面においての心理学やカウンセリングの基本的な知識や実践について学ぶ	講義	
C25MS038	幼児の心理学	専門	必修	1年	通年	90分	15	1	松本 宏明	兼任	幼児の心理学では、主に幼児期から児童期の子どもの心理および行動の発達について取り上げることで、保育者が子どもを理解し、保育を効果的に行う知識や方法を身につけることを目指す。具体的には、主に実際の乳幼児の運動・認知・コミュニケーションといったそれぞれの側面から、映像を通じて、幼児の行動の発達のあるいは心理的な意味を考えることで、保育における子どもの心理的側面現場や家庭における保育の望ましいあり方を学ぶ。	講義	

実務経験のある教員等による授業科目一覧

2025年度

こども学科

科目コード	科目名	科目区分	必修／選択	配当年次	学期	時間／コマ	授業時数	単位数	教員名	教員区分 (専任／兼任)	授業概要及び到達目標	授業形態	特記事項
C25MS039	教育方法論	専門	必修	1年	通年	90分	30	2	石神 未央	専任	〈概要〉 これからの社会を担う子供たちに求められる資質・能力を育成するために必要な教育の方法を理解する。 〈到達目標〉 教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む)では、これからの社会を担う子供たちに求められる資質・能力を育成するために必要な、教育の方法、教育の技術、情報機器及び教材の活用に関する基礎的な知識・技術を身に付ける。	講義	
C25MS040	音楽表現(指導法)	専門	必修	1年	通年	90分	15	1	福元 清美	専任	心が弾むような、心が大きく動くような楽しい体験を子どもたちが積み重ねていくには、保育者はどのように手助けすべきか。日々の保育の中で、子どもが想像力豊かにまた感情豊かに成長していくためには、保育者はどのような環境設定と援助をすべきか、音楽を通して実践的な表現活動を学ぶことを目標とする。	講義・演習	
C25MS041	劇あそび(指導法)	専門	必修	1年	通年	90分	15	1	早瀬 勇介	専任	領域「表現」を観点に、発達段階に応じた子どもの遊び(ごっこ・劇あそび)の内容と意義について学習する。 表現活動の演習課題を通し、感じたり考えたり想像したり創造したりする力を養う。	講義・演習	
C25MS042	言語表現	専門	必修	2年	通年	90分	15	1	森山 剛充	兼任	現代社会においては、情報の理解能力、人間の思考に関する省察力、コミュニケーションなどを子どもたちに育成することが求められている。言語はそれらに通底する基礎能力である。本講義では、幼児教育、言語教育、教育人間学などの諸領域を横断して、情報、思考、コミュニケーションに関する基礎知識を獲得すること、また、言語コミュニケーションについて、体験を踏まえた反省的な知識を得ることを目標とする。	講義・演習	
C25MS043	幼児と人間関係	専門	必修	1年	通年	90分	15	1	濱田 恵利子	兼任	幼児を取り巻く人間関係の現状を把握し、支援が必要なポイントを理解する。子どものライフコースにおける人と関わる力の重要性を理解する。 子どもが本来有している人と関わる能力について理解し、そうした能力を引き出すために必要な環境構成のあり方について検討することが求められる。また、子どもたちを取り巻く過程や地域などの現状を理解しながら、現在の社会背景による子どもたちへの影響等について考え、乳児保育の意義や役割を理解する。	講義	
C25MS044	幼児と環境	専門	必修	1年	通年	90分	15	1	早瀬 勇介	専任	幼児期は興味や関心を持ったものに対して自分から関わろうとする能動性が心身の発達要因となる。この能動性を発揮させるには環境との関連が重要である。そのための人的環境、物的環境、自然環境、社会環境等について考えさせる。また、幼児は遊びをとおして心身が発達するものである。幼稚園教育要領「環境」のねらいに沿い (1)身近な環境に親しみ、自然と触れ合う中で様々な事象に興味や関心をもつ。(2)身近な環境に自分からかわり、発見を楽しんだり、考えたりし、それを生活に取り入れようとする。3)身近な事象を見たり、考えたり、扱ったりする中で、物の性質や数量、文字などに対する感覚を豊かにする。について具体的な指導法について保育者として自ら考えさせる。	講義	
C25MS045	音楽表現技術	専門	必修	2年	通年	90分	15	1	福元 清美	専任	1年次で学んだ4つの調の3コード奏法をさらに確実なものにする。 連弾を通して、呼吸の合わせ方やアンサンブルの重要性を学ぶ。	講義・実技	
C25MS046	幼児体育実技	専門	必修	1・2年	通年	90分	30	2	塗木 勇成	兼任	保育者育成における「幼児ダンス」を知り、現場で活躍していく為の基礎力を身につける	講義・実技	
C25MS047	保育実習Ⅱ	専門	選択	2年	通年	90分	90	2	早瀬 勇介	専任	・「保育実習Ⅰ」を通して学んだ技術と理論を基礎として、保育士として必要な資質、能力、技術を向上させる。 ・子育て支援をするために必要な知識・技術とニーズに対する理解力・判断力を養う。 ・「保育実習事前事後指導Ⅰ」「保育実習(保育所)」,またその他の教科で学習した内容を基盤に、児童福祉施設における養護の理解、家族への支援など保育の実践力を養うことを目的とする。 ・指導計画の作成や記録などの保育の実践力を養う。 ・保育実習Ⅱ・Ⅲの事後指導として、自己評価を行い、保育士としての自己の課題を明確化する。	実習	保育実習Ⅱ・Ⅲのいずれかを選択
C25MS048	保育実習Ⅲ	専門	選択	2年	通年	90分	90	2	早瀬 勇介	専任	・既習の教科や「保育実習Ⅰ」での実践を通して学んだ技術と理論を基盤として、保育士として必要な資質、能力、技術を習得することを目的とする。さらに、家庭と地域の生活実態にふれ、子育てを支援するために必要とされる能力と、子ども家庭福祉、社会的養護、障害児支援に対する理解力、判断力を養い、福祉の視点を持った保育士養成を目標とする。 ・児童家庭福祉(保育所以外)、その他の社会福祉施設で養護についての専門的な理解と技術を学び、児童家庭及び社会的養護、障害者福祉に対する理解のもとに、保護者支援、家庭支援、障害児支援のための知識、技術、判断力を養う。	実習	保育実習Ⅱ・Ⅲのいずれかを選択

実務経験のある教員等による授業科目一覧

2025年度

こども学科

科目コード	科目名	科目区分	必修／選択	配当年次	学期	時間／コマ	授業時数	単位数	教員名	教員区分 (専任／兼任)	授業概要及び到達目標	授業形態	特記事項
C25MS049	保育実習事前事後指導Ⅱ	専門	選択	2年	通年	90分	15	1	早瀬 勇介	専任	・「保育実習Ⅰ(保育所)」他、これまでに学習した内容を基盤に保育所の理解、子どもや家庭への支援について理解を深める。 ・指導計画案の作成や実習日誌の書き方などに関わる知識と技術など実践力を養う。 ・実習の総括と自己評価を行い、新たな課題や学習目標を明確にする。 ・子どもの最善の利益を基礎とした児童福祉施設における保育と養護の理解、また、家庭支援など保育の実践力を養う。	講義	保育実習事前事後指導Ⅱ・Ⅲのいずれかを選択
C25MS050	保育実習事前事後指導Ⅲ	専門	選択	2年	通年	90分	15	1	早瀬 勇介	専任	・「保育実習Ⅰ(保育所)」他、これまでに学習した内容を基盤に保育所・施設の理解、子どもや家庭への支援について理解を深める。 ・指導計画案の作成や実習日誌の書き方などに関わる知識と技術など実践力を養う。 ・実習の総括と自己評価を行い、新たな課題や学習目標を明確にする。 ・子どもの最善の利益を基礎とした児童福祉施設における保育と養護の理解、また、家庭支援など保育の実践力を養う。	講義	保育実習事前事後指導Ⅱ・Ⅲのいずれかを選択
C25MS051	教育実習	専門	必修	2年	通年	90分	120	4	石神 未央	専任	専門教育科目で獲得した幼児教育に関する知識、技能を活用しながら、実践的指導力を体験的に、また総合的に高めていくことを目標とする。この目標を達成するために、第1回(2週間)の実習では、観察・参加実習、部分実習を、さらに、第2回(2週間)の実習では、指導実習を主とする実習を行うこととする。 幼稚園における教育内容や幼稚園の機能について、体験を通して理解する。 幼稚園教諭の職務および役割について、体験を通して理解する。 幼稚園での1日の教育活動を振り返り、観察記録を作成することができることを目標とする。	実習	
C25MS052	教育実習事前事後指導	専門	必修	2年	通年	90分	15	1	早瀬 勇介	専任	教育実習に向けた「事前」の心構えや準備に関する基礎知識を理解する。観察記録の作成、指導計画の立案の方法、まともに関わる考察の視点を理解する。 1 教育実習に向けた「事前」の心構えや、準備に関する基礎知識を理解する。 2 観察記録の作成、指導計画の立案の方法を理解する。 3 「事後」のまともに関わる考察の視点を理解する。	講義	
C25MS053	幼児教育実践(保育技術)	専門	必修	1・2年	通年	90分	30	2	早瀬 勇介	専任	保育者に必要な技術を学び、保育現場で生かせるようにする。 ・保育者が子どもに対して行う保育実技を扱うことで自分自身の技術として身に付けていく。 ・乳幼児の心理・発達段階・幼児のその時の精神状態や集団での様子の把握の仕方、対処法などを学んで、即実践できる質の高い保育者を目指す。 ・望ましい幼児教育の実践者を目指し、保育内容全般にわたる演習を行い、幼児教育者としての技術向上を図る。	講義・演習	
C25MS054	幼児教育実践(保育実技)	専門	必修	1・2年	通年	90分	30	2	石神 未央	専任	乳幼児の心理・発達段階・幼児のその時の精神状態や集団での様子の把握の仕方や対処方法などを学んで、即実践できるようにするための技術を身に付けていく。 ・幼児の発達に応じた保育内容や環境構成のあり方などを知る。 ・季節に応じた保育内容、題材について学ぶ。 ・年齢に応じた教材作りを学ぶ。 ・製作、絵画、幼児体操、バルーンなど様々な保育内容の実践を学ぶ。 ・指あそび、わらべ歌、絵本、紙芝居など、実習で実践できるようになる。	演習・講義	
C25MS055	実習指導(幼・保)	専門	必修	1・2年	通年	90分	90	6	早瀬 勇介	専任	・幼稚園の教育実習は「幼稚園教諭二種免許状」を取得するための必須の単位であることをしっかりと認識し、実習を開始するにあたって、「幼児期の生活と発達の特性」「幼稚園教育の基本と目標」を確認することを目標とする。 ・保育実習の意義、目的をしっかりと理解し、「保育所保育指針」の発達区分に沿って、子どもの発達と保育の目安を確認する。 ・幼稚園と保育園、認定こども園を比較しながら違いを学び、保育園の流れや概要を知る。	講義・演習・実技	
C25MS056	小児リハビリテーション論	専門	必修	2年	通年	90分	15	1	船迫 慎司	兼任	小児分野のリハビリテーションについて理解する。 理学療法、作業療法、言語療法を知り、それぞれの分野ごとのかかわりや支援の仕方などを理解する。	講義・演習	
C25MC006	国語表現	一般	必修	1年	通年	90分	15	1	福元 清美	専任	将来保育現場に立ち、子どもたちの先生になることを目指す者は、すべてにおいて子どもたちのお手本になることを意識する必要がある。それには日常、何気なく使っている国語(日本語)の表現も含まれる。話し方や書き方など、会話や文章にあらわれる教養を高めることを目的とする。	講義	